

Fujitsu

しょう ちゅうとう きょういく む きょうざい ていきょう  
初等中等教育向けデジタル教材提供サービス

つか かた  
使い方

じどう せいと へん  
児童生徒編

ふじつう かぶしきがいしゃ  
富士通Japan株式会社

だい はん ねん がつ にち  
第1.2版 (2023年4月14日)



# はじめに

## 本書について



本書は「デジタル教材提供サービス」の使い方を記載した児童生徒向けの操作手引書です。

本書の内容は、デジタル教材提供サービス V1L10時点の仕様をもとに作成しています。

- ・ 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・ 本書の内容は、関係者以外に公開しないでください。
- ・ 本書の内容は、将来予告無しに変更することがあります。
- ・ 本書の内容は、万全を期して作成しておりますが、ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、発行元までご連絡ください。
- ・ Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excelは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

## 本書の記述について

本書は操作の説明のために次のような記号を使用しています。

記述	説明	書き方の例
「 」	操作対象となる箇所を表しています。	「ログイン」をタップします。
	画面の操作する場所を表しています。	—
	画面の見てほしい場所を表しています。	—

**ポイント** デジタル教材提供サービスの操作で、知っておいてほしいことを説明しています。

**こちらもみてね** ほかのページに操作の方法や説明がある場所を表しています。

# はじめに

## タブレットの使いかた

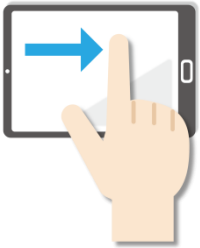
デジタル教材提供サービスは、タブレットを利用しタッチ操作を行います。タッチ操作の基本動作を説明します。



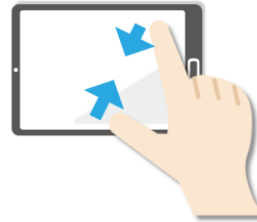
- **スワイプ**  
画面に指をふれたままなでるように短く動かします。



- **長押し**  
画面に指をふれたまま、約1秒間そのままにする操作です。マウスの右クリックと同じ操作をするときに使います。



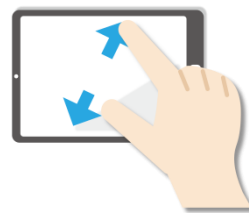
- **スライド**  
画面に指をふれたまま最初から最後まで画面から指を離さずに行う操作です。マウスのドラッグと同じ操作をするときに使います。



- **ピンチイン**  
画面を親指と人差し指でつまむように動かす操作です。画面を縮小するときに使います。



- **タップ**  
画面を軽く押す操作です。押し続けるのではなく、すぐに指を離します。マウスのクリックと同じ操作をするときに使います。



- **ピンチアウト**  
画面を親指と人差し指で広げるように動かす操作です。画面を拡大するときに使います。



- **ダブルタップ**  
画面をすばやく2回押す操作です。マウスのダブルクリックと同じ操作をするときに使います。



- **パン**  
2本の指でタッチし、左右上下の画面をスライドします。1画面で表示できずに部分表示された場合、目的の表示位置に移動させたいときに使います。

もくじ  
**目次**

---

はじめに	<a href="#">P2</a>
目次	<a href="#">P4</a>
<b>1章 デジタル教材提供サービスについて</b>	<a href="#">P6</a>
1-1 「デジタル教材提供サービス」とは	<a href="#">P6</a>
<b>2章 デジタル教材提供サービスの開始、終了</b>	<a href="#">P7</a>
2-1 デジタル教材提供サービスをはじめる	<a href="#">P7</a>
2-2 デジタル教材提供サービスを終わる	<a href="#">P9</a>
2-3 グローバルナビゲーション	<a href="#">P12</a>
2-3-1 個票を見る	<a href="#">P13</a>
2-3-2 パスワードを変更する	<a href="#">P16</a>
2-3-3 クラスを変更する	<a href="#">P19</a>
2-4 デジタル教材提供サービスの作業のながれ	<a href="#">P21</a>
<b>3章 学習する</b>	<a href="#">P23</a>
3-1 学習をはじめる	<a href="#">P23</a>
3-1-1 ドリルとシートを選ぶ	<a href="#">P23</a>
3-1-2 答えを書く	<a href="#">P33</a>
3-1-3 学習をとちゅうでやめる	<a href="#">P55</a>
3-1-4 学習をもう一度はじめる	<a href="#">P57</a>
3-2 答え合わせをする	<a href="#">P59</a>
3-2-1 デジタル教材提供サービスで答え合わせをする	<a href="#">P59</a>
3-2-2 自分で答え合わせをする	<a href="#">P66</a>
3-3 答えの画像を見る	<a href="#">P70</a>
3-4 答えを再生する	<a href="#">P72</a>
3-5 まちがい直しをする	<a href="#">P74</a>
3-6 問題をやり直す	<a href="#">P77</a>
3-7 続きをする	<a href="#">P78</a>
<b>4章 テストする</b>	<a href="#">P81</a>
4-1 テストについて	<a href="#">P81</a>
<b>5章 進級する</b>	<a href="#">P83</a>
5-1 デジタル教材提供サービスで進級する	<a href="#">P83</a>



# 0章 サービスの利用にあたって

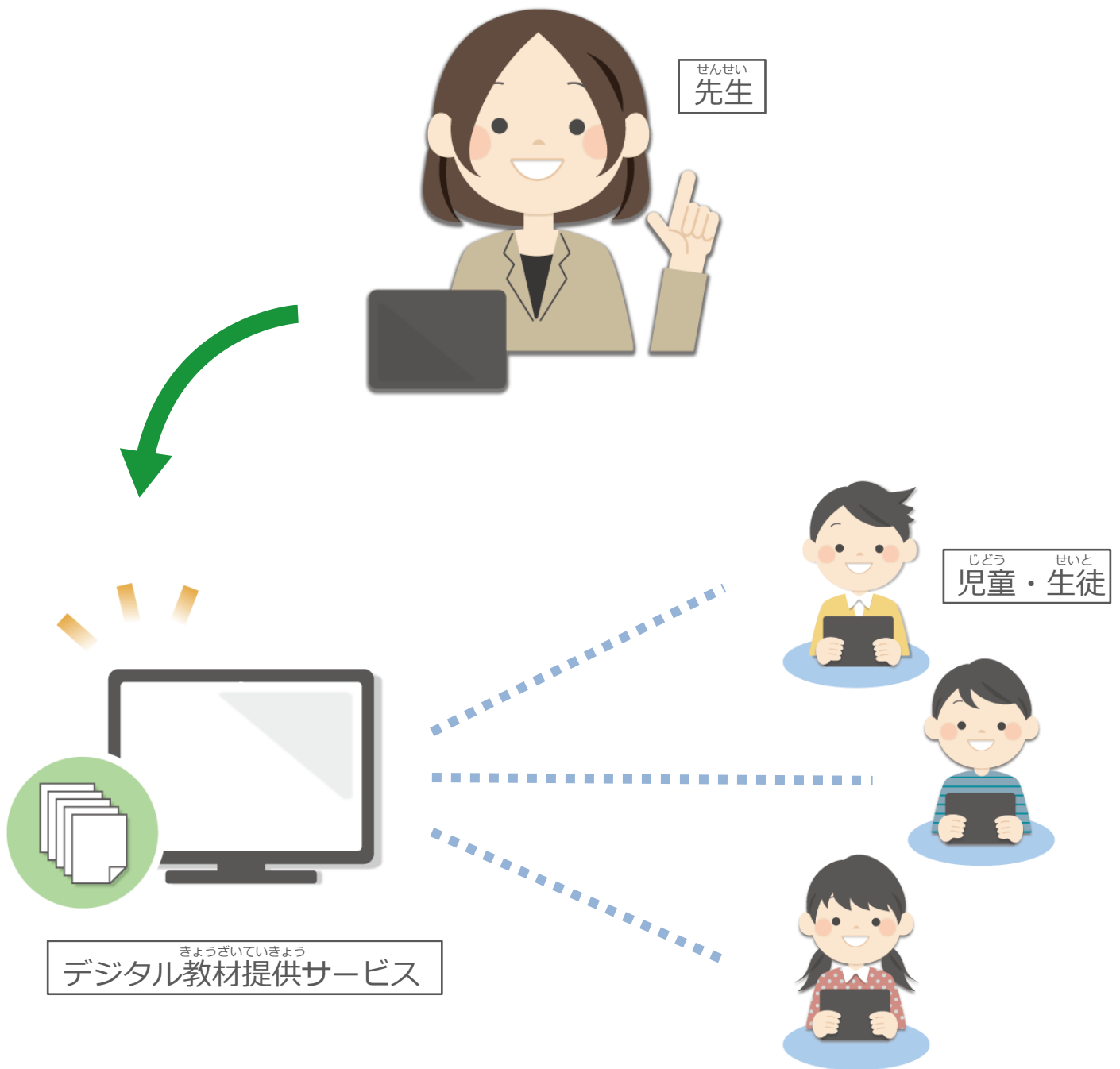
## 守っていただきたいこと

- 画面のスクリーンショットを取得する行為や印刷する行為は禁止されていますのでご遠慮ください。
- 個人情報保護や秘密情報保護の観点から、本システムを操作する様子を関係者以外に公開しないでください。
- 個人情報保護や秘密情報保護の観点から、本システムを利用する際はのぞき見に注意してください。
- 個人情報保護や秘密情報保護の観点から、多要素認証に使用する端末の紛失に注意してください。
- 利用端末を紛失した場合は、すぐにアカウントの利用停止またはパスワードの変更を行ってください。
- パスワードは他人が類推しにくいものを設定してください。
- 個人情報保護や秘密情報保護の観点から、児童生徒の転出や卒業などによってアカウントが不要になった場合はアカウントを利用停止してください。利用停止の操作については、「学校管理者向け管理機能マニュアル」及び「転出児童生徒登録方法編」をご確認ください。

# 1章 デジタル教材提供サービスについて

## 1-1 「デジタル教材提供サービス」とは

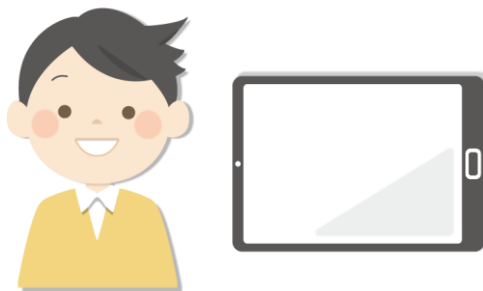
デジタル教材提供サービスは、インターネット上のサーバーに置かれたドリルや小テストを児童・生徒がタブレットから使えるようにする授業支援システムです。ドリルは、デジタル教材提供サービスで自動で答え合わせができるので、まちがえたところもすぐに見直しできます。ドリルは何回でもチャレンジできます。



# 2章 デジタル教材提供サービスの開始、終了

## 2-1 デジタル教材提供サービスをはじめめる

タブレットを用意し、デジタル教材提供サービスをはじめましょう。



1 ログイン画面が表示されます。



2 ログイン画面で ①「ID」「パスワード」を入力します。  
②「ログイン」をタップします。

※もしパスワードがわからなくなった場合は、先生に相談してください。




3 ドリルが表示されました。

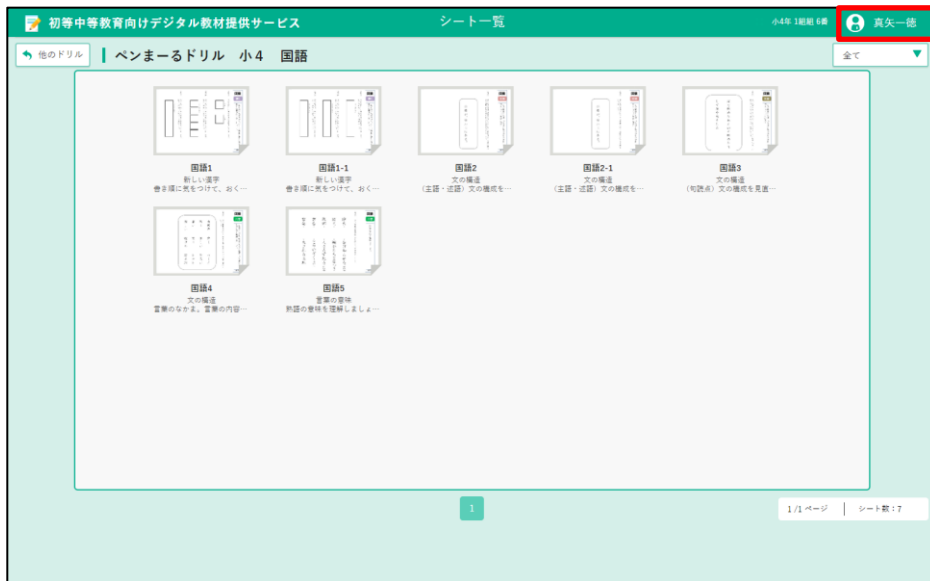



デジタル教材提供サービスがはじまりました。


## 2-2 デジタル教材提供サービスを終わる<sup>お</sup>

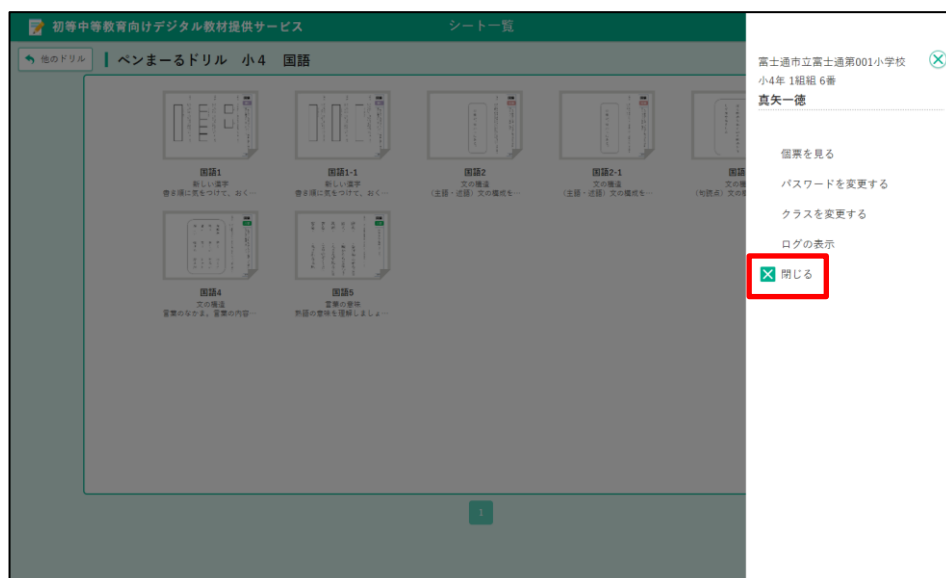
きょうざい ていきょう お  
デジタル教材提供サービスを終わりましょう。

1 「 あなたの名前<sup>なまえ</sup>」をタップします。

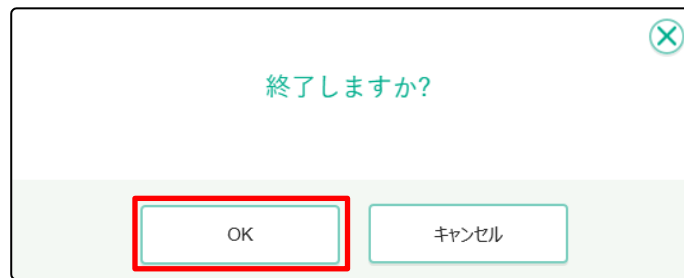


2 グローバルナビゲーションから「 閉じる

 [こちらもみてね](#) 2-3 グローバルナビゲーション：12ページ



- 3 メッセージが表示されます。「OK」をタップします。

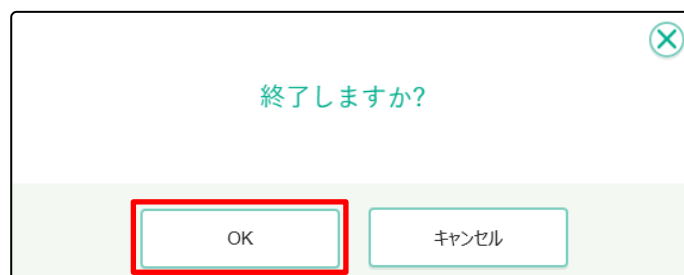


- 4 ログイン画面が表示されます。「閉じる」をタップします。

**ポイント** ブラウザの閉じるボタンをタップして終わることもできます。



- 5 メッセージが表示されます。「OK」をタップします。



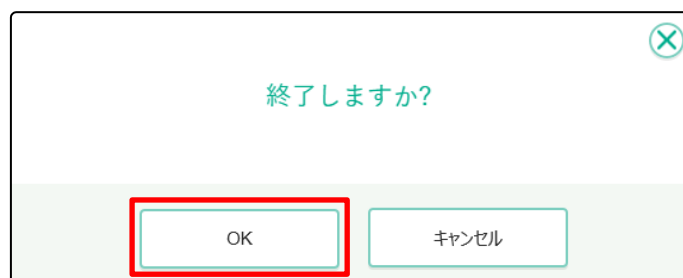
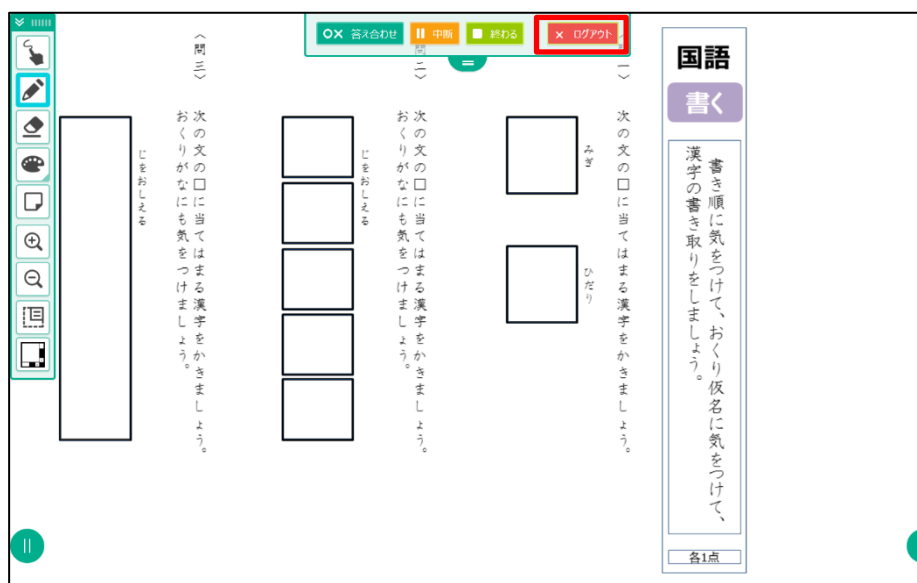
デジタル教材提供サービスが終わりました。

## ドリルをやっているときにデジタル教材提供サービスを終わる

ドリルをやっているときにデジタル教材提供サービスを終わる場合は、「ログアウト」 **× ログアウト** をタップします。

※ドリルをやっているときは、画面右上にあなたの名前は表示されません。

※ドリルをするときの使いかたは「3章 学習する」をご覧ください。



ここからは前のページにかいてある方法と同じです。



## 2-3 グローバルナビゲーション

グローバルナビゲーションについて説明します。

画面右上のあなたの名前をタップすると「グローバルナビゲーション」というメニューが表示されます。

グローバルナビゲーションには、あなたのドリルの成績を見たり、デジタル教材提供サービスを終わるメニューがあります。

The screenshot shows a user profile header with the text "4年 2組 2番" and a name "真矢一徳" (Maeda Ichitoku). Below this is a dropdown menu titled "▼グローバルナビゲーション" (Global Navigation). The menu items are:

- 富士通市立富士通第001小学校 (Fujitsu City Ritsyo Fujitsu Dai 001 Elementary School)
- 小4年 1組組 6番 (Grade 4, Group 1, No. 6)
- 真矢一徳 (Maeda Ichitoku)

Numbered callouts (1-5) point to the following actions:

- 1 個票を見る (View individual ticket)
- 2 パスワードを変更する (Change password)
- 3 クラスを変更する (Change class)
- 4 ログの表示 (Show log)
- 5 ✕ 閉じる (Close)


A separate callout box on the right provides detailed instructions for each action:

- 1 あなたのドリルの成績などを見ます。(You can see your drill results, etc.)
- 2 デジタル教材提供サービスにログインするパスワードを変更します。(Change the password for logging in to the digital textbook provision service.)
- 3 あなたが所属するクラスを、別のクラスに変更します。(Change the class you belong to to a different class.)
- 4 先生が使います。(Used by the teacher.)
- 5 デジタル教材提供サービスを終わります。(End the digital textbook provision service.)


At the bottom of the callout box, there is a magnifying glass icon and the text "こちらもみてね" (Check this too), followed by a reference to "2-2 デジタル教材提供サービスを終わる : 9ページ" (End digital textbook provision service : page 9).

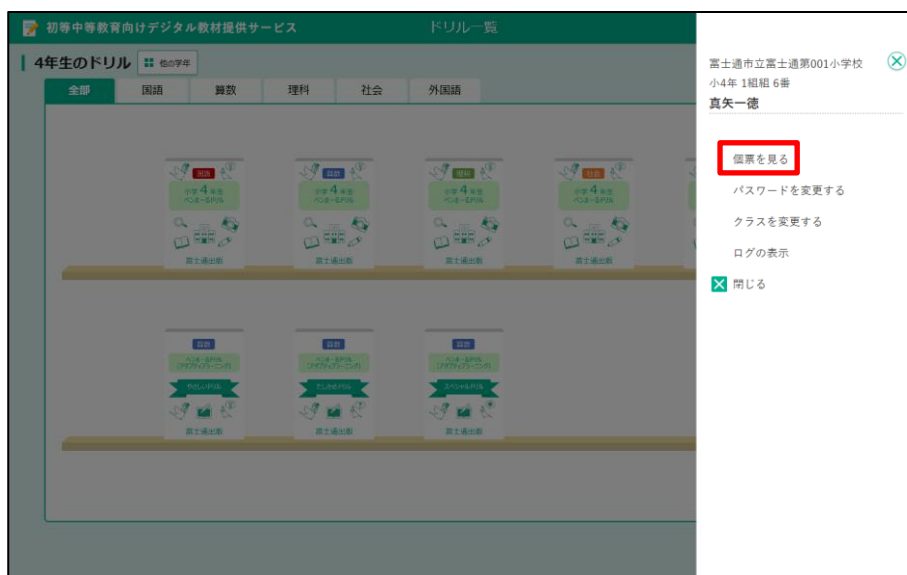
## 2-3-1 個票を見る


あなたが今までやってきたドリル、シートの成績などを個票で見ます。

1 「 あなたの名前」をタップします。




2 グローバルナビゲーションから「 個票を見る」をタップします。



3 個票画面が表示されます。  
 ①「教科」と②「ドリル名」を選んで、③  をタップします。

タップすると  
 ドリル一覧に  
 もどります。



4 シートの「正答率」が表示されます。  
 得点や答え合わせ回数など、他のじょうほうを見たいときは、 をタップします。

		総合計	観点：未指定
		平均正答率	正答率
科目	ドリルユニット	ユニット統計	
		80%	80%
たしかめドリル			
	シート名\ドリル統計	 80%	80%
		80%	
1	分数のしくみ	分数のしくみ  50%	50%
2	分数のたし算やひき算	分数のたし算やひき算  100%	100%
3	帯分数のたし算やひき算	帯分数のたし算やひき算  75%	75%

シート名をタップすると  
 シートが表示されます。

- 5 表示する内容を選ぶ画面が表示されます。  
「列表示／非表示」の内容であなたが見たいものをタップします。  
(表示されているもの：白、表示されていないもの：グレー)



- 6 タップして白くした内容が表示されます。  
ハイライトを使うと、一定の点数または正答率より下回っているところに色をつけて強調できます。


番号	ドリルユニット	ユニット統計	総合計				観点：未指定								
			平均正答率	総正答数	総問題数	総配点	総正答率	総正答数	総問題数	総配点					
	たしかめドリル		80%	8	10	225	300	0	4	80%	8	10	225	300	0
	シート名\ドリル統計		80%	8	10	225	300	0	4	80%	8	10	225	300	0
1	分数のしくみ	分数のしくみ	50%	1	2	50	100	0	2	50%	1	2	50	100	0
2	分数のたし算やひき算	分数のたし算やひき算	100%	4	4	100	100	0	1	100%	4	4	100	100	0
3	帯分数のたし算やひき算	帯分数のたし算やひき算	75%	3	4	75	100	0	1	75%	3	4	75	100	0



ハイライトを使うと、どこができていなかったかチェックできますよ。

## 2-3-2 パスワードを<sup>へんこう</sup>変更する

いまあなたがログインのときに使っているパスワードを、別のパスワードに<sup>へんこう</sup>変更します。

1 「 あなたの<sup>なまえ</sup>名前」をタップします。



2 グローバルナビゲーションから「パスワードを<sup>へんこう</sup>変更する」をタップします。



**3** パスワード変更が表示されます。  
「旧パスワード」に今使っているパスワードを入力します。

The screenshot shows a dialog box titled 'パスワード変更' (Change Password). It contains three input fields: '旧パスワード' (Old Password), '新パスワード' (New Password), and '新パスワード (確認用)' (New Password (Confirmation)). The '旧パスワード' field is highlighted with a red border. Below the fields are two buttons: '変更' (Change) and 'キャンセル' (Cancel). A list of requirements is shown below the fields:

- 8文字以上、64文字以内で設定してください。
- 半角英字、数字、記号を組み合わせる事が出来ます。
- スペースで開始または終了するパスワードは使用できません。

**4** 新しいパスワードを考えて①「新パスワード」に入力します。

- ポイント**
- 新しいパスワードには、今までと同じパスワードは使えません。
  - 8文字以上、64文字以内で設定します。
  - 半角英字、数字、記号を2種類以上組み合わせます。
  - スペースで開始または終了するパスワードは使用できません。

新しいパスワードが入力できたら、②「新パスワード (確認用)」に「新パスワード」と同じものを入力します。

The screenshot shows the same dialog box as above. The '旧パスワード' field is now filled with dots. The '新パスワード' and '新パスワード (確認用)' fields are highlighted with red borders. The '変更' button is now visible and highlighted in green.

5 <sup>にゅうりょく</sup> <sup>お</sup> 入力が終わったら、<sup>へんこう</sup> 「変更」をタップします。

パスワード変更

旧パスワード

新パスワード

新パスワード  
(確認用)

- 8文字以上、64文字以内で設定してください。
- 半角英字、数字、記号を組み合わせる事が出来ます。
- スペースで開始または終了するパスワードは使用できません。

変更 キャンセル

6 <sup>ひょうじ</sup> メッセージが表示されます。「OK」をタップします。

パスワードを変更しますか?

OK キャンセル




<sup>へんこう</sup> パスワードが変更されました。



## 2-3-3 クラスを<sup>へんこう</sup>変更する

いま<sup>いま</sup>あなたが所属するクラスを、別のクラスに<sup>へんこう</sup>変更します。

1 「 あなたの<sup>なまえ</sup>名前」をタップします。



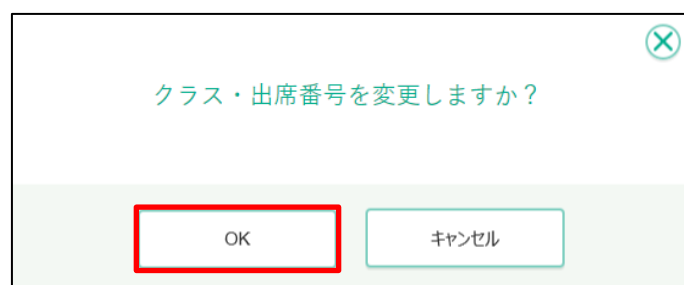
2 グローバルナビゲーションから「クラスを<sup>へんこう</sup>変更する」をタップします。



- 5 <sup>にゅうりょく</sup> <sup>お</sup> 入力が終わったら、「<sup>へんこう</sup>変更」をタップします。



- 6 <sup>ひょうじ</sup> メッセージが表示されます。「OK」をタップします。



クラスが<sup>へんこう</sup>変更されました。

## 2-4 デジタル教材提供サービスの作業のながれ

デジタル教材提供サービスでの作業は、次のようなながれで進めます。

### デジタル教材提供サービスでの作業のながれ

デジタル教材提供サービスにログイン  
デジタル教材提供サービスにログインします。



ドリルとシートを選ぶ  
学習するドリルとシートを選びます。



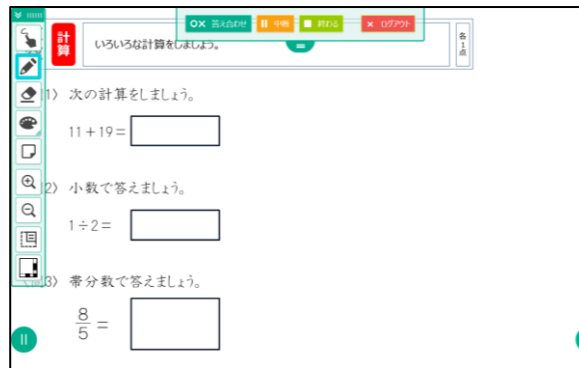
※次のページへ

## デジタル教材提供サービスでの作業のながれ（つづき）

↓ ※前のページより

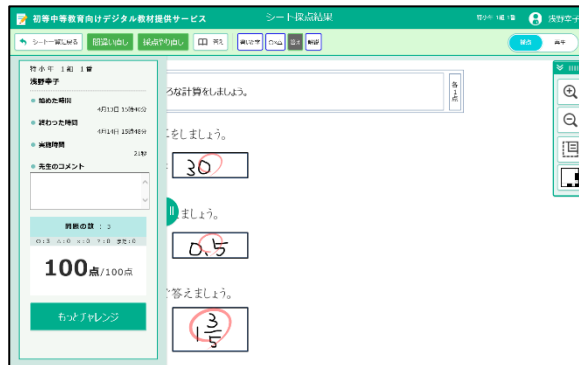
### 答えを書く

シートに答えを書きます。



### 答え合わせ（自動）


答え合わせをします。答え合わせはデジタル教材提供サービスが自動で行います。



### 先生に出す（自動）

答え合わせが終わると、先生に出されます。



 [こちらもみてね](#) [くわしい使いかた](#) → 3章 [学習する](#) : 23ページ

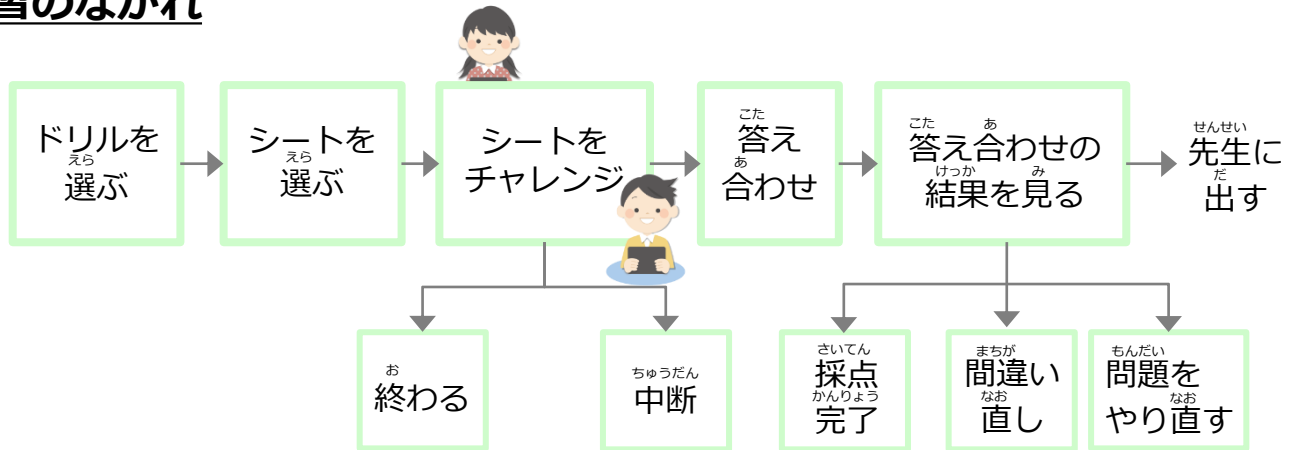
# 3章 学習する

## 3-1 学習をはじめめる

学習をはじめます。

※ここではドリル一覧から学習をはじめめる例で説明します。デジタル教材提供サービスをはじめていない場合は、「2-1 デジタル教材提供サービスをはじめめる」を見てドリル一覧を表示してください。

### 学習のながれ



### 3-1-1 ドリルとシートを選ぶ

学習するドリルとシートを選びます。

1 学習するドリルをタップします。



最初は全部のドリルが表示されます。  
教科のタブを選ぶと、その教科の  
ドリルだけが表示されます。

2 シートの一覧が表示されます。学習するシートをタップします。



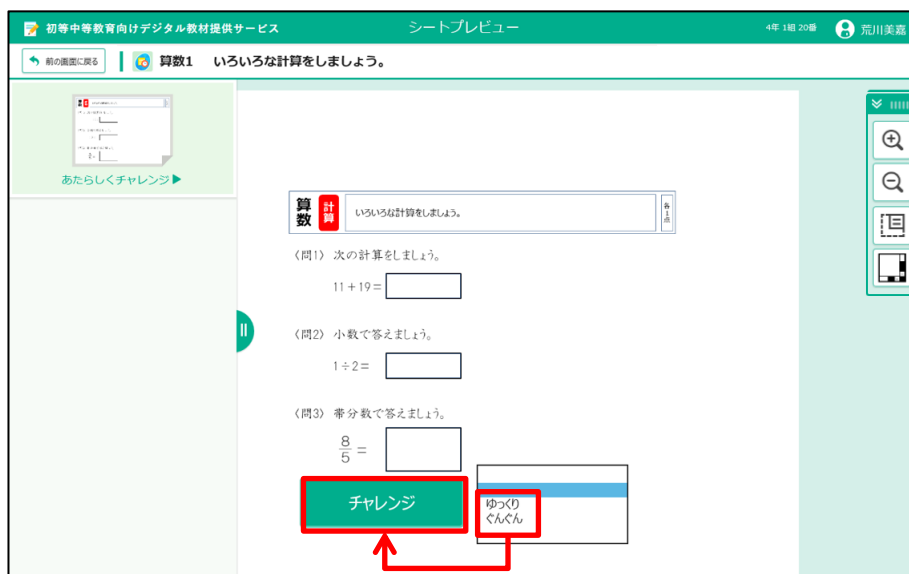
3 シートが表示されます。シートの内容を見て、「チャレンジ」をタップします。



ポイント

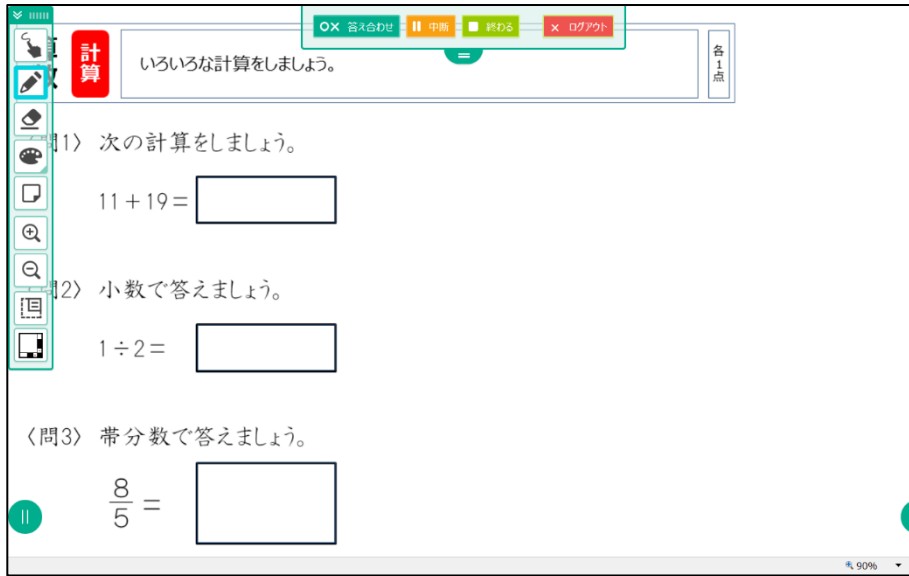
教科のクラスを選んでチャレンジする

「チャレンジ」の右に白いボックスが表示される時は、組のクラスとはちがう、教科のクラスを選んでチャレンジすることができます。先生から教科のクラスを選んでチャレンジするように言われたときは、白いボックスをタップし、あなたのクラスの名前をタップした後に「チャレンジ」をタップしましょう。





4 シートが画面に表示されます。答えを書き込みましょう。



※算数の問題の例です。

こた か  
答えを書くときに その1 - 基本的な使い方 -

シートのサイズを変えたい

シートを小さくしたい

【ピンチイン】  
画面を親指と人差し指で  
つまむように動かす



シートを大きくしたい

【ピンチアウト】  
画面を親指と人差し指で  
ひるように動かす



シートの位置を変えたい

2本指でタッチし、  
左右上下に画面をスライドさせる

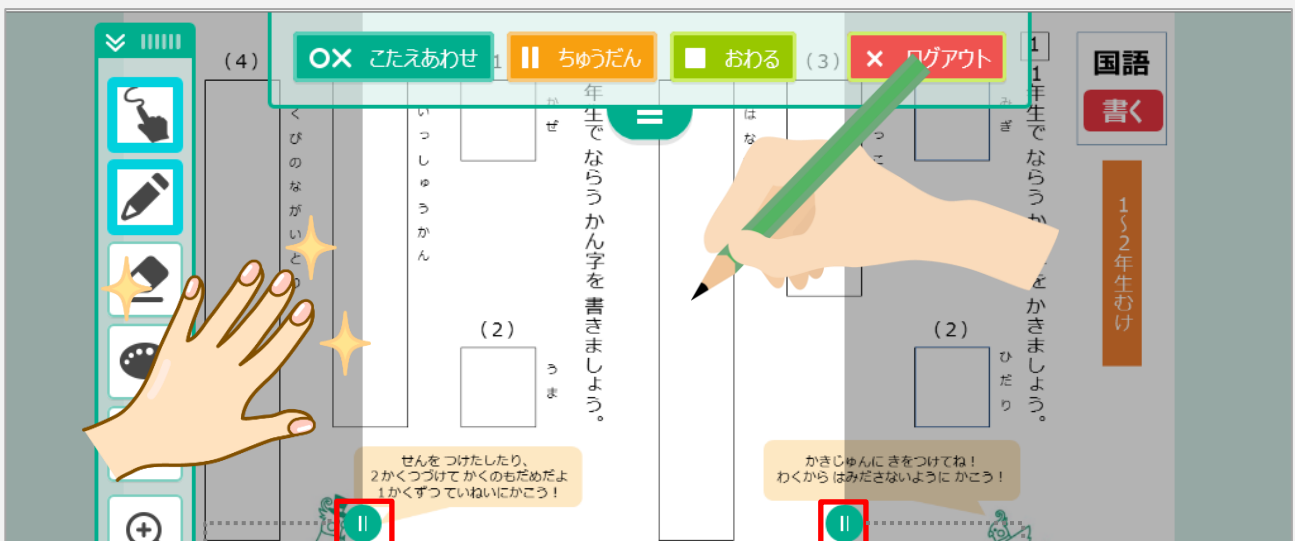


iPadの場合は指モードをオフにして上の操作をしてください。



手をついて答えを書きたい

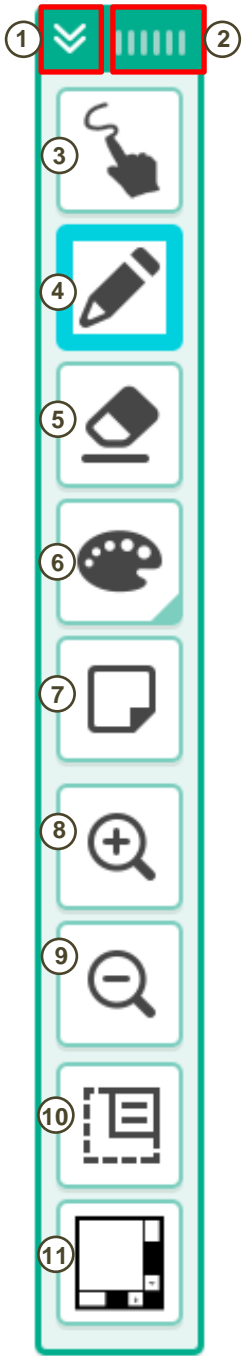
シートチャレンジ画面の灰色の範囲は手をついても、ペンで書いても操作できなくなっています。  
例えば右利きの場合、左側に手をついてもいい範囲を引き出し、そこに手をついて書くととても書きやすいです。



手をついてもいい範囲は をタップして  
スライドすることで、自分で調節できます。

次ページに続く

まえ 前ページからの続き



**① ツールバーを開きたい／たたみたい**  
 ツールバーを開きたい (ひら) / たたみたい (たた) するとき、ツールバーをたたんで小さくしたり、元の表示にもどしたりします。

**② ツールバーを動かしたい**  
 ツールバーを動かしたい (うご) ときは、ツールバーをスライドすると動かします。

**③ 指で文字を書きたい**  
 指で文字を書きたい (ゆび) ときは、指をタップして、ペンを選べば指で文字が書けます。文字を消したいときは、消しゴムをタップしてから消したい文字の上を指でなぞります。注意) 指モードのときピンチアウト、ピンチインは使えません。Q Q を使ってシートのおおきさを調整してください。

**④ 答えを書きたい**  
 答えを書きたい (こた) ときは、ツールバーのペンを使ってみましょう。

**⑤ 文字を消したい**  
 ツールバーの消しゴムを使って消してみましょう。次のように書いた答えの上をペンでぬりつぶしても消せます。

11 + 19 = 答えを消したら、ペンをタップして答えを書きます。

**⑥ 文字の色や太さを変えたい**  
 ツールバーのパレットをタップすると、色と太さの見本が表示されます。好きな色、好きなペンの太さを選びます。

**⑦ メモを書きたい**  
 メモを書きたい (か) ときは、ツールバーのふせんを使ってみましょう。※30ページを見てください。


**⑧ ⑨ 問題を大きくしたい／小さくしたい**  
 問題シートは大きくしたり、小さくしたりできます。ピンチアウト、ピンチインするか、ボタンを使います。

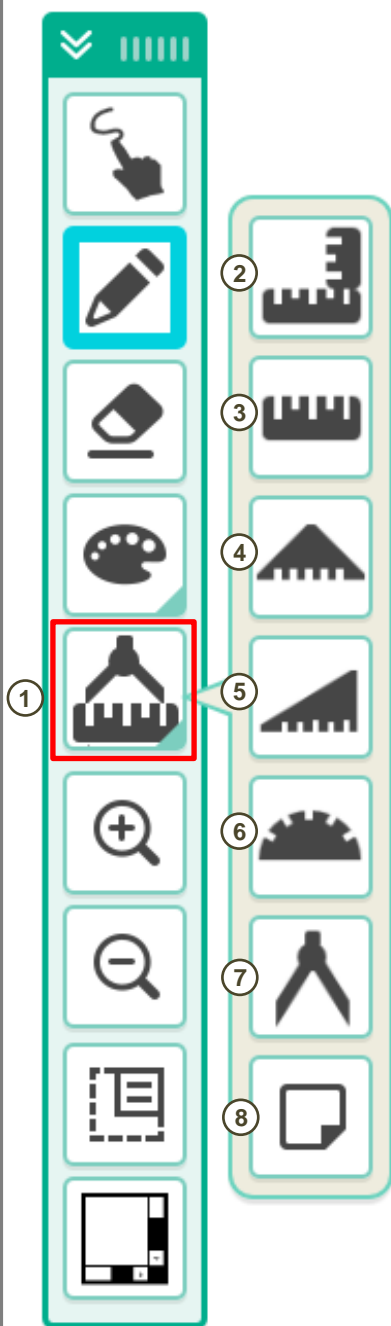
**⑩ シートを画面いっぱいに表示したい**  
 シートのサイズや位置を変えた後に、画面いっぱいの最初の状態に戻したいとき、タッチ操作ができないパソコンなどを使っていて、シートの表示位置を変えたときに使ってみましょう。余白がない状態で表示されます。

**⑩ スクロールバーを表示したい**  
 タッチ操作ができないパソコンなどを使っていて、シートの表示位置を変えた場合、スクロールバーをクリックするとスクロールバーが表示されます。

次ページに続く

まえ つづ  
前ページからの続き

図形をかくシートの場合は、表示されるツールバーが変わります。  
作図ツール  をタップすると、じょうぎやコンパスなどの作図ツールを出すボタンが表示されます。



さくず  
作図ツール

① 図形をかくための作図ツールを出したい



タップすると、図形をかくための作図ツールが表示されます。



② 「ばんのうじょうぎ」を出したい

ばんのうじょうぎひとつで、じょうぎ、分度器、コンパスでことができます。



③ 「直線じょうぎ」を出したい

直線の長さをはかり、線・点線を引く、点を書くことができます。



④ 「二等辺すい直角じょうぎ」を出したい

直線の長さをはかり、線・点線を引く、点を書くことができます。  
すい直の線を引くこともできます。



⑤ 「すい直角じょうぎ」を出したい

直線の長さをはかり、線・点線を引く、点を書くことができます。  
すい直の線を引くこともできます。



⑥ 「分度器」を出したい

角度をはかることができます。



⑦ 「コンパス」を出したい

円をかいたり、半径線を引くことができます。



⑧ メモを書きたい

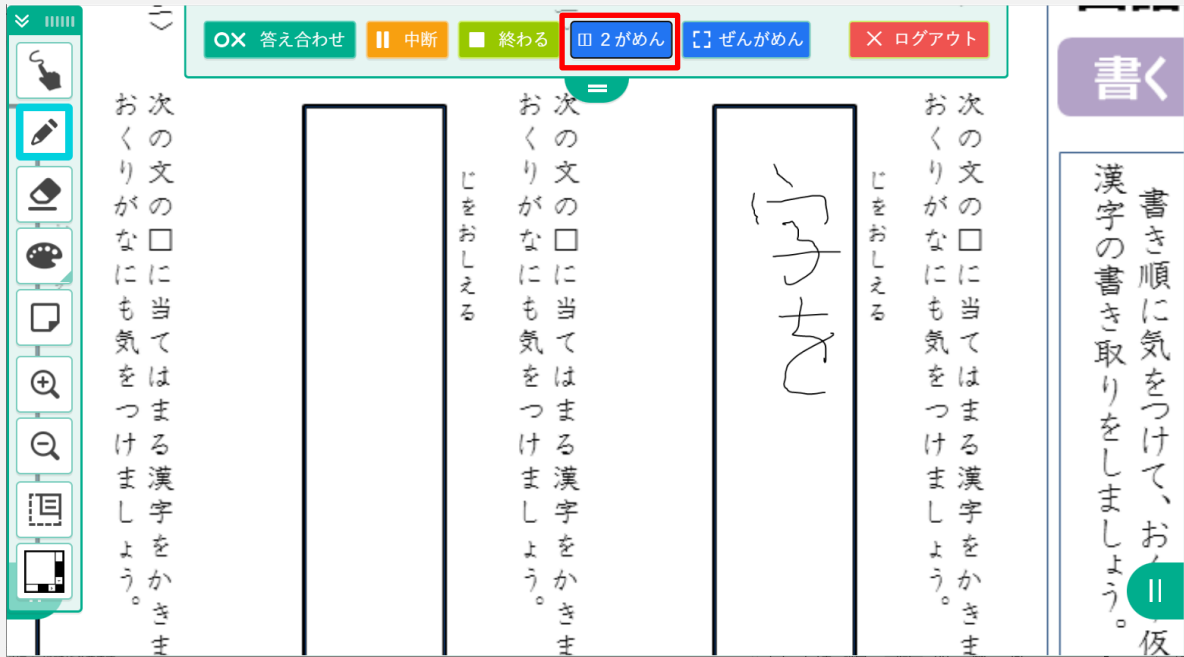
メモを書いておきたいときは、ツールバーのふせんを使ってみましょう。  
※次のページを見てください。

こた か  
答えを書くときに その2 - 便利な2画面機能! -

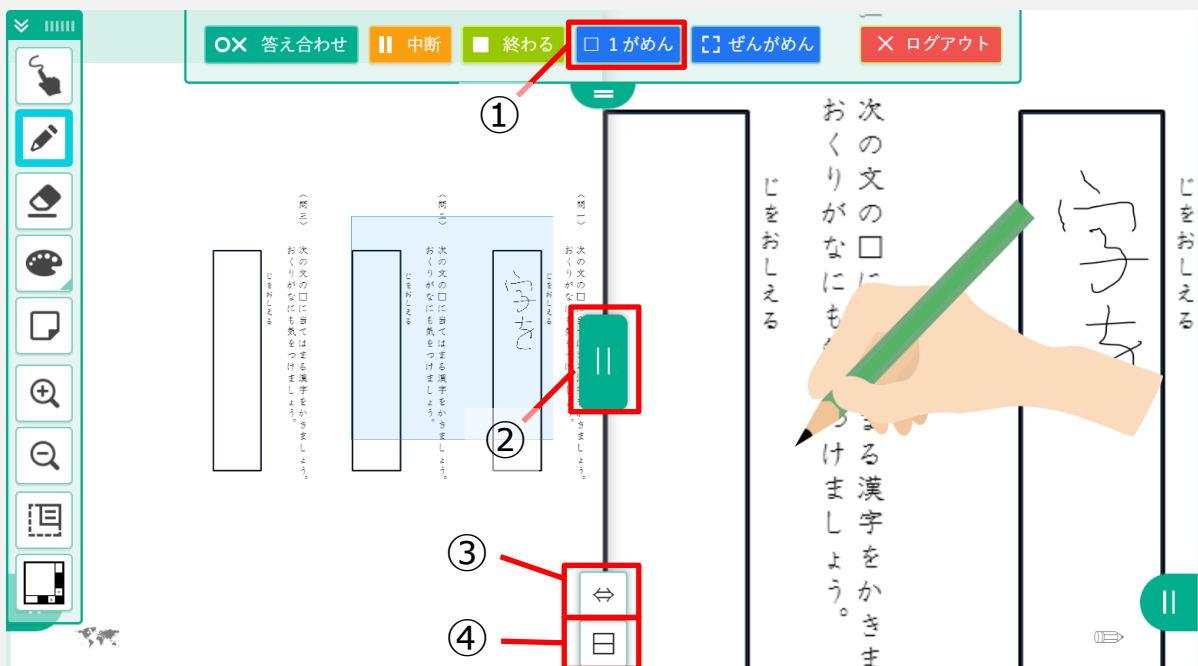
ぜんたい かくにん こた か こ  
シート全体を確認しながら答えを書き込みたい

シートチャレンジ画面の全体を見ながら答えを書くところを拡大表示することができます(2画面モード)。

した あかわく お ぜんたい がめん か こ がめん りょうほう どうじ み  
下の赤枠の「2がめん」ボタンを押すことで、シート全体の画面と書き込む画面の両方を同時に見ることができます。



がめん した ず あかわく そろさ がめん もど  
2画面モードでは下の図の赤枠のところではいろいろな操作ができます。① 1画面モードに戻る、  
② スライドで画面サイズが変わる、③ 左右画面を入れ替え、④ 画面を上と下に分ける

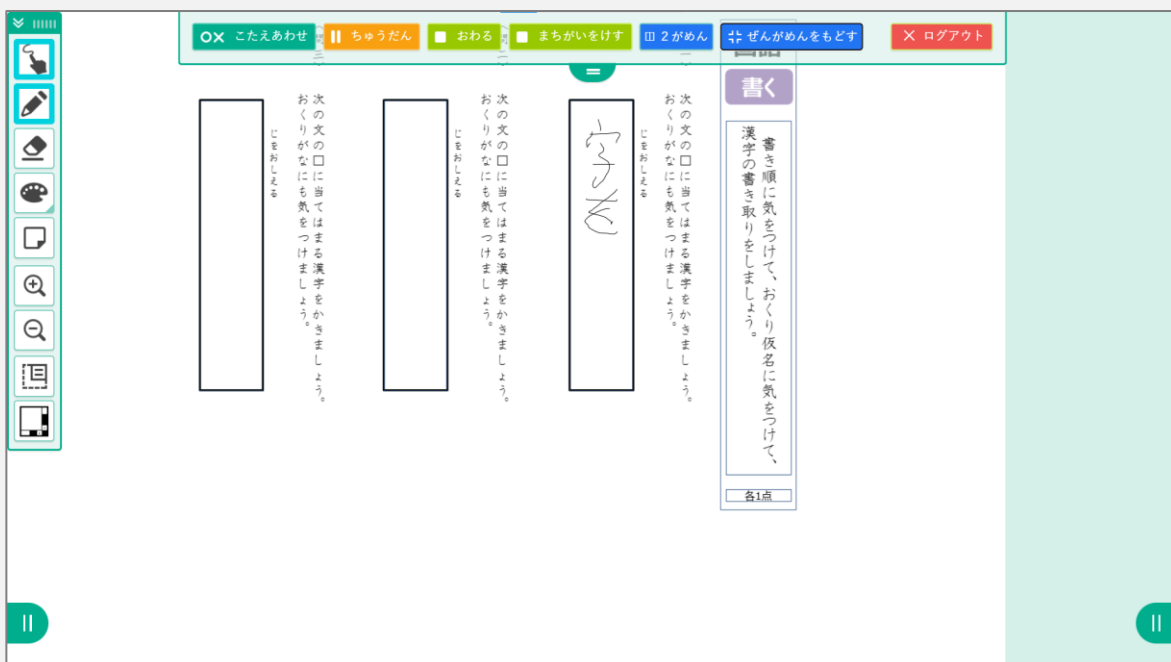
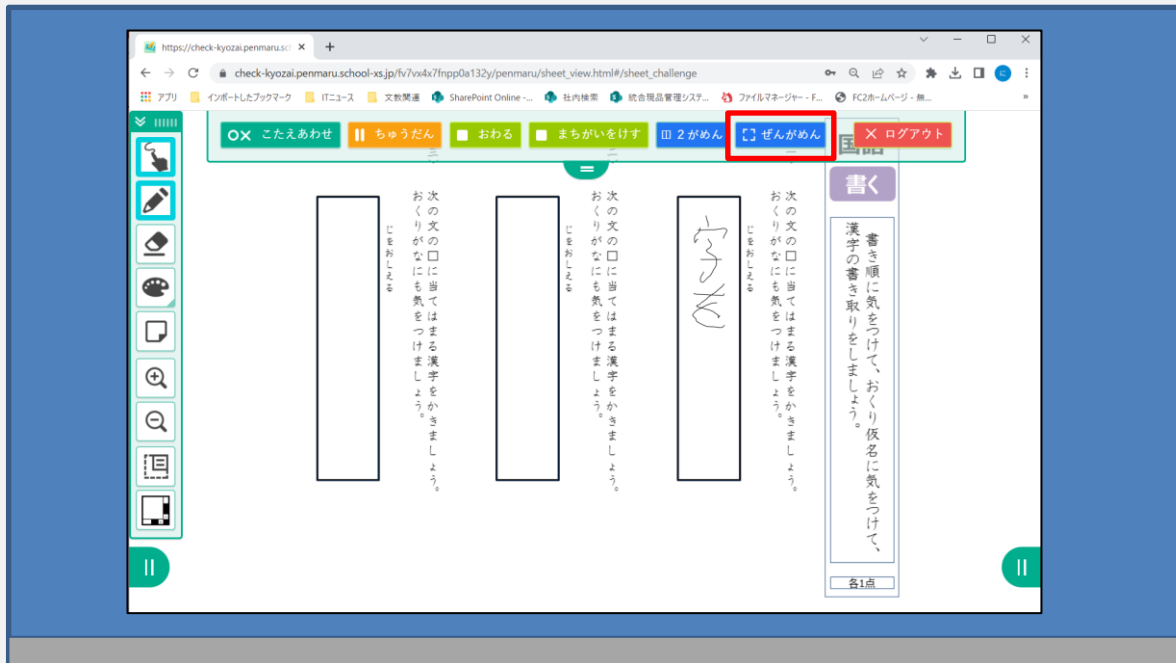


つぎ つづ  
次ページに続く

まえ つづ  
前ページからの続き

## べんり ぜんがめん がめん ひろ つか 便利な全画面モード (画面を広く使いたい)

がめん いがい よぶん け ぜんがめん ひょうじ ぜんがめん  
シートチャレンジ画面以外の余分なところを消して、全画面いっぱいに表示することができます(全画面モード)。  
した あかやく お ぜんがめん  
下の赤枠の「ぜんがめん」ボタンを押すことで、全画面モードになります。



## つか ふせんの使いかた

ふせん  
「ふせん」をタップします。

ふせんを動かします。

を何度もタップするとタップした数のふせんが重なって追加されます。

まちがって出してしまったふせんは削除ボタンで消せます。

メモを書きます。

ふせんのサイズを調整します。

- ① **テキスト** ふせんにキーボードから文字を入力します。
- ② **ペン** ふせんにペンで文字を書きます。
- ③ **背景画像** ふせんの背景画像を指定します。
- ④ **背景色** ふせんの色を指定します。
- ⑤ **削除** ふせんを削除します。
- ⑥ **完了** ふせんへの書き込みを終わります。



### 3-1-2 答えを書く

問題シートに答えを書くときは、 の中に答えを書きます。

#### 答えの書き方(基本)

の中に答えを書きます。

〈問題三〉  
次の文の□に当てはまる漢字をかきましよう。  
おくりがなにも気をつけましよう。

じまおしえろ

〈問題二〉  
次の文の□に当てはまる漢字をかきましよう。  
おくりがなにも気をつけましよう。

じまおしえろ

〈問題一〉  
次の文の□に当てはまる漢字をかきましよう。

みぎ

ひだり

**国語**

**書く**

書き順に気をつけて、おくり仮名に気をつけて、漢字の書き取りをましよう。

各1点

#### 答えの書き方(むすぶ問題)

線をひいて答えを結びましよう。

容姿      宣告      故郷      訪問      除去

-----

生まれた土地      とりのぞくこと      人をたずねること      顔かたちと体つき      告げ知らせること

〈問題一〉  
次の熟語の意味を下から選んで、線で結びましよう。

**国語**

**言葉**

熟語の意味を理解ましよう。

全10点

例) かけ算

1 3 5  
× 3.4  
5 4 0

↓

1 3 5  
× 3.4  
5 4 0  
4 0 5

↓

1 3 5  
× 3.4  
5 4 0  
4 0 5  
4 5 9.0

大きい枠が数字を書くところ、  
小さい枠が小数点を書く  
ところになっています。

計算をして数字を大きい枠に書き  
ます。

枠には必要なところにだけ、  
数字を書きます。

枠に数字を書くと、自動的に次の  
行が追加されます。

問題によっては、自分で答え  
の前に横線を引きます。  
自動で引かれる問題もありま  
す。

横線が調整されます。

答えを書きます。

小数点がある場合は、小さい  
枠に小数点を書きます。

答えの書き方(ひっ算)

例) わり算

$$\begin{array}{r}
 \phantom{12} \overline{) 90} \\
 \underline{84} \phantom{00} \\
 \phantom{0} 6 \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00}
 \end{array}$$



$$\begin{array}{r}
 \phantom{12} \overline{) 90} \\
 \underline{84} \phantom{00} \\
 \phantom{0} 60 \phantom{00} \\
 \underline{\phantom{0} 60} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00}
 \end{array}$$



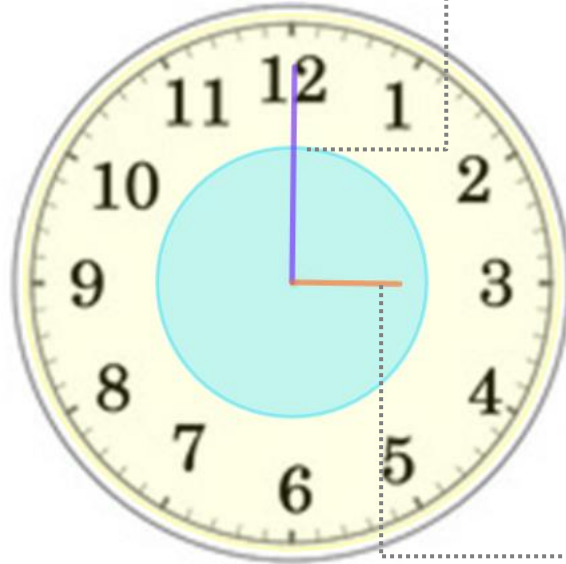
$$\begin{array}{r}
 \phantom{12} \overline{) 90} \\
 \underline{84} \phantom{00} \\
 \phantom{0} 60 \phantom{00} \\
 \underline{\phantom{0} 60} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} 0 \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00} \\
 \phantom{0} \phantom{0} \phantom{00}
 \end{array}$$

計算をして、数字を大きい枠に書きます。  
 小数点がある場合は、小さい枠に小数点を書きます。

枠に数字を書くと、自動的に次の行が追加されます。

わり算の場合は、横線が自動的に追加されます。

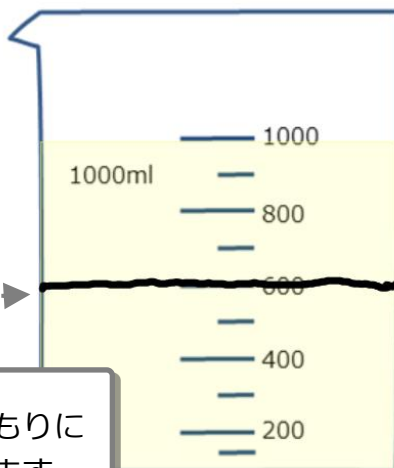
こた か かた し  
答えの書き方(時こく)



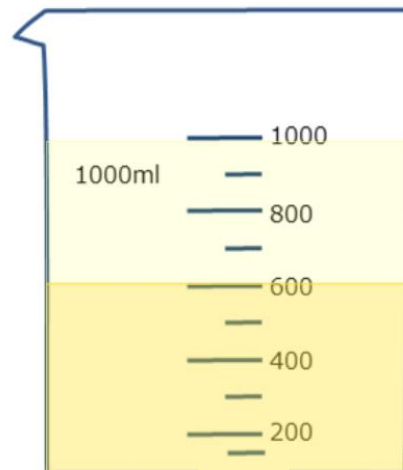
なが みずいろ まる  
長いはりは、水色の丸  
の外まで書きます。

みじか みずいろ まる  
短いはりは、水色の丸  
の中に書きます。

こた か かた  
答えの書き方(めもり)



こた  
答えのめもりに  
せん  
線をひきます。

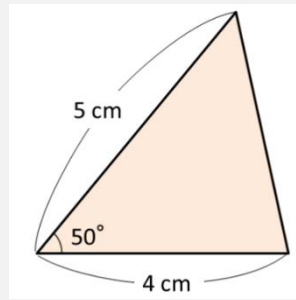


せん  
線をひいたところ  
まで色がつきます。

こた か かた さくず  
**答えの書き方(作図)**

ちよくせん ぶんどき  
**例) 直線じょうぎと分度器**

ちよくせん ぶんどき つか みぎ さんかくけい ごうどう さんかくけい  
 「直線じょうぎ」と「分度器」を使って右の三角形と合同な三角形をかいてみましょう。



**ポイント** じょうぎなどの作図ツールを使うときは、ペンで操作しましょう。

〈問1〉 下の三角形と合同な三角形をかきましょう。

を選んでいることをかくにんじます。  
 選んでいなければタップします。

作図ツールから をタップします。

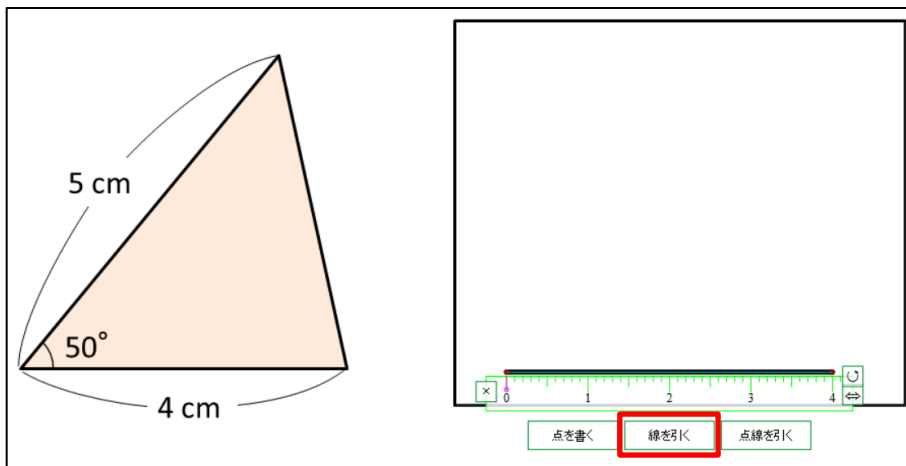
直線じょうぎが表示されるので、 を左にスライドして、じょうぎの長さを短くします。めもりの上にあるピンクの○が4cmの位置にくるように合わせます。

じょうぎの真ん中あたりをスライドして、線を引きたい場所に動かします。

**ポイント**  
 じょうぎのはしのほうをスライドするとじょうぎが回転します。

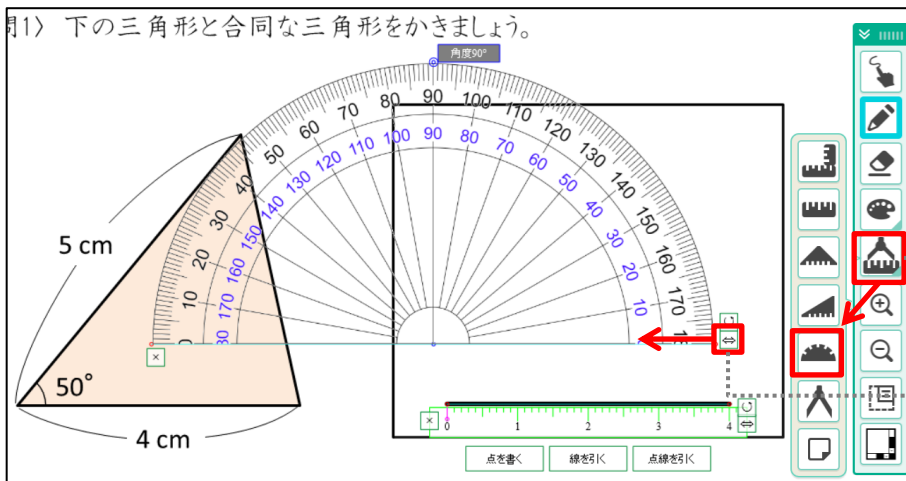
つぎ つづ  
 次ページに続く

前ページからの続き



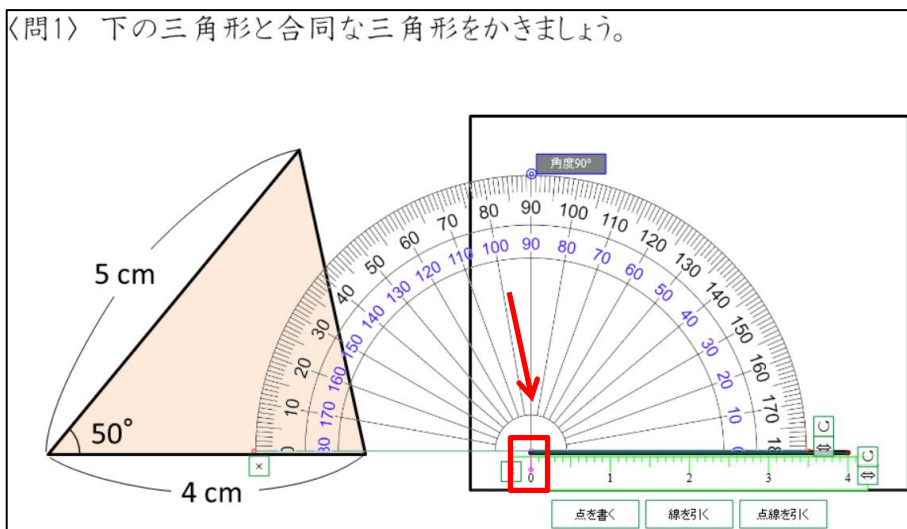
「線を引く」をタップし、線を引きます。

三角形の下の辺ができました。



次に5cmの辺をかくために角度をはかります。角度をはかるために作図ツールから「分度器」をタップします。

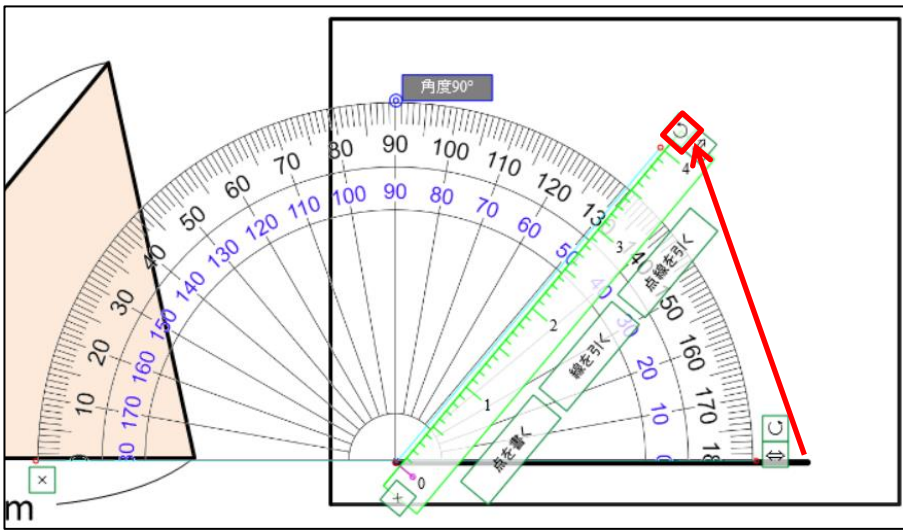
分度器が表示されるので、を左にスライドして、分度器の大きさを小さくします。




分度器の真ん中あたりをスライドして角度をはかる位置に動かします。直線じょうぎのめもりの0cmの位置に分度器の中心がくるようにしましょう。


次ページに続く

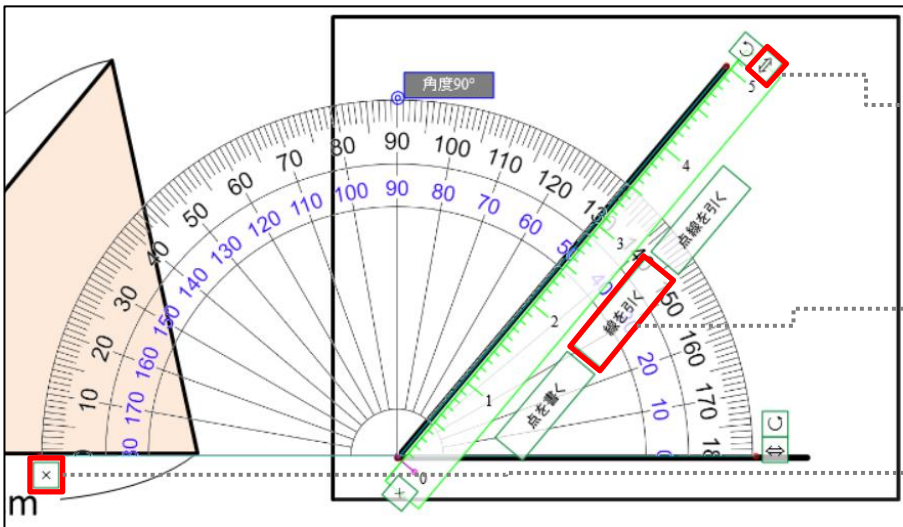
前ページからの続き




直線じょうぎの  を上にスライドして、50°の線に直線じょうぎを合わせます。


**ポイント**

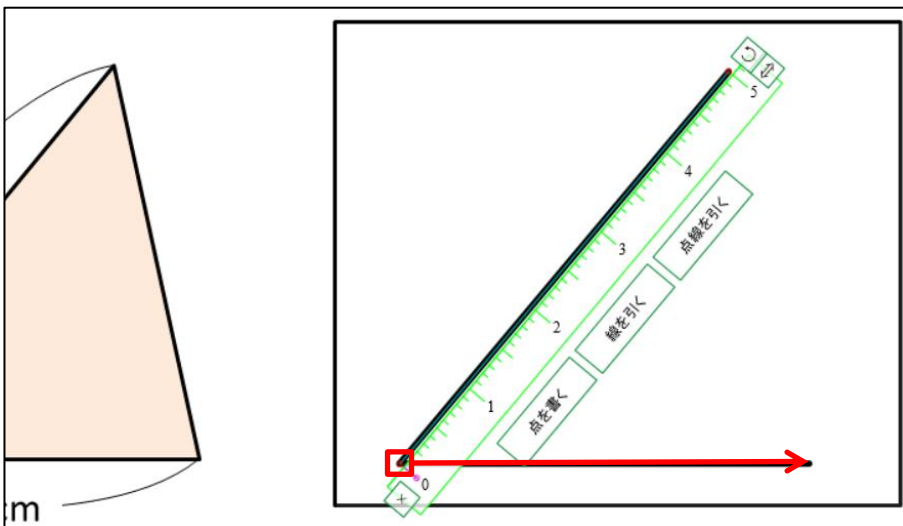
 をスライドすると、めもりの0cmを中心に回転します。




直線じょうぎの  をスライドして5cmの長さに合わせます。


長さが合ったら「線を引く」をタップして線を引きます。

分度器の  をタップして分度器を終わります。



最後の辺をかきます。  
50°の角にあるピンクの  をスライドして線を引きたい場所に合わせます。

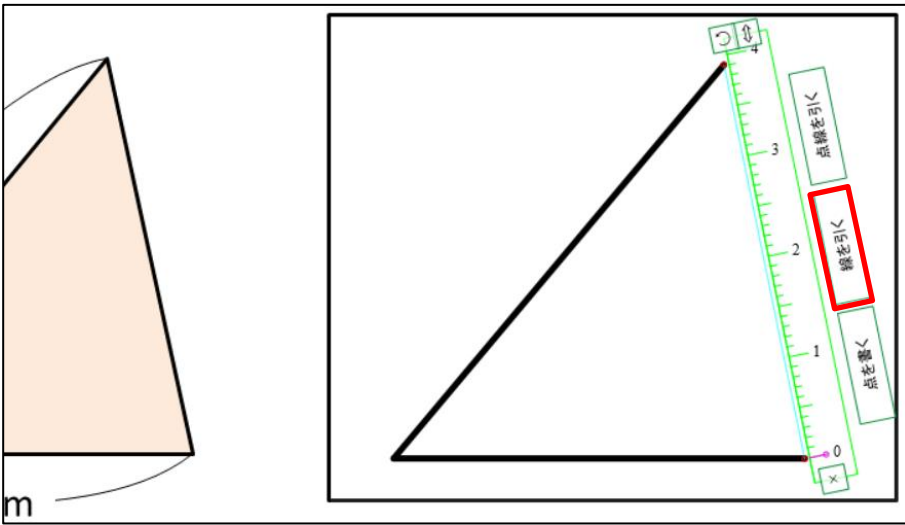
**ポイント**

ピンクの  をスライドすると、じょうぎの長さを変えることと回転を一度にできます。

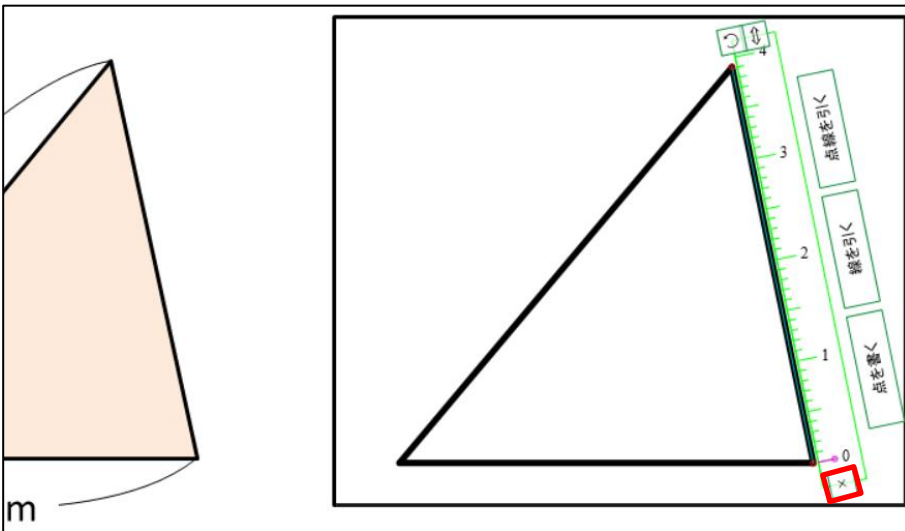
次ページに続く



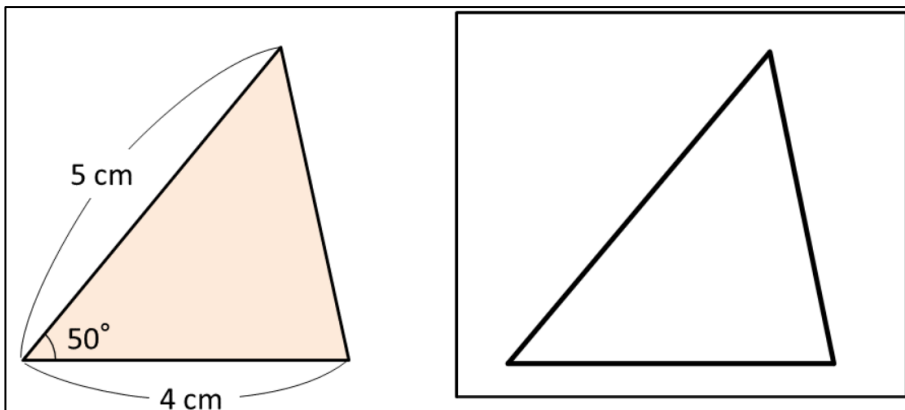
まえ つづ  
前ページからの続き



ちよくせん せん ひ  
直線じょうぎを線を引きたい  
ばしよ あ  
場所に合わせることができた  
ら「線を引く」をタップしま  
す。



さいご へん せん ひ  
最後の辺に線を引きることが  
できました。  
図をかくことができたなら、  
× をタップして直線じょう  
ぎを終わります。



 よくできました!

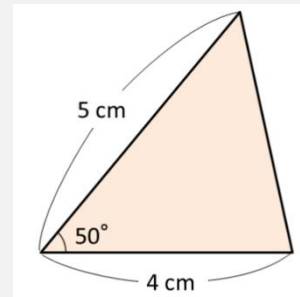


こた か かた さくず  
 答えの書き方(作図)

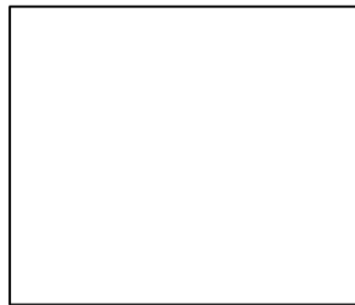
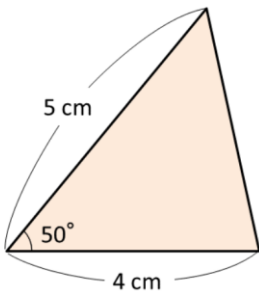
例) ばんのうじょうぎ①


「ばんのうじょうぎ」を使って右の三角形と合同な三角形をかいてみましょう。

「ばんのうじょうぎ」は、じょうぎにも分度器にもなるので、ひとつで右の三角形をかくことができます。

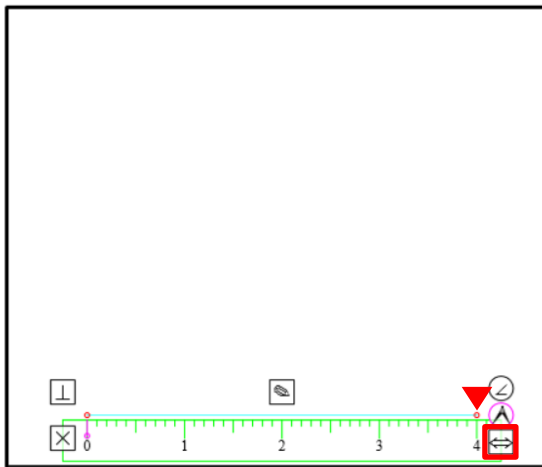



〈問1〉 下の三角形と合同な三角形をかきましょう。

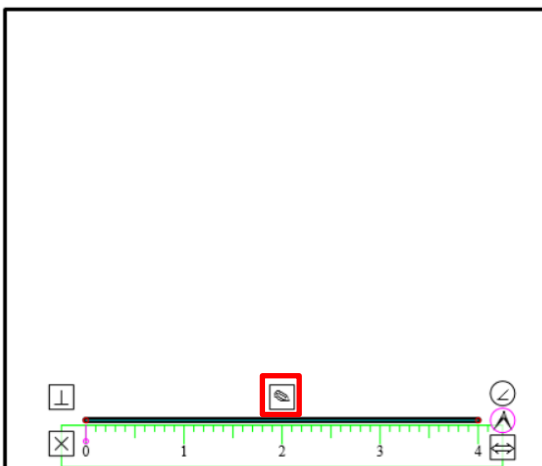



 を選んでいることをかくにんじます。  
 選んでいなければタップします。

作図ツールから  をタップします。



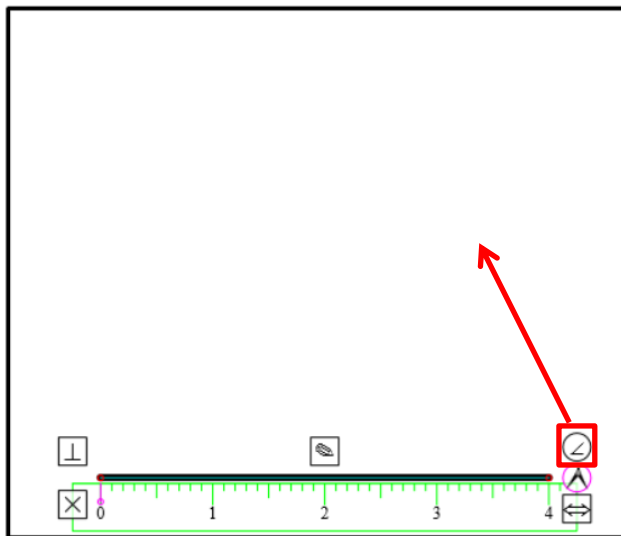
ばんのうじょうぎが表示されます。  
 を左にスライドして、じょうぎの長さを短くします。  
 めもりの上にあるピンクの○が4cmの位置にくるように合わせます。  
 位置を変えるときは、ばんのうじょうぎの真ん中あたりをスライドして位置を動かします。



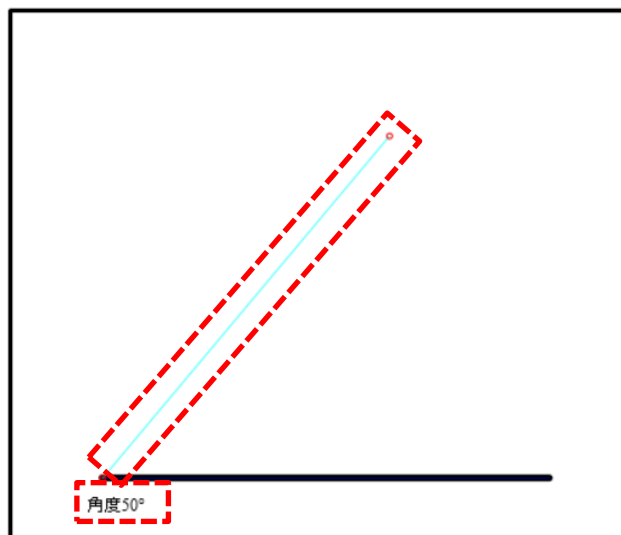
 をタップし、線を引きます。  
 三角形の下の辺ができました。

次ページに続く

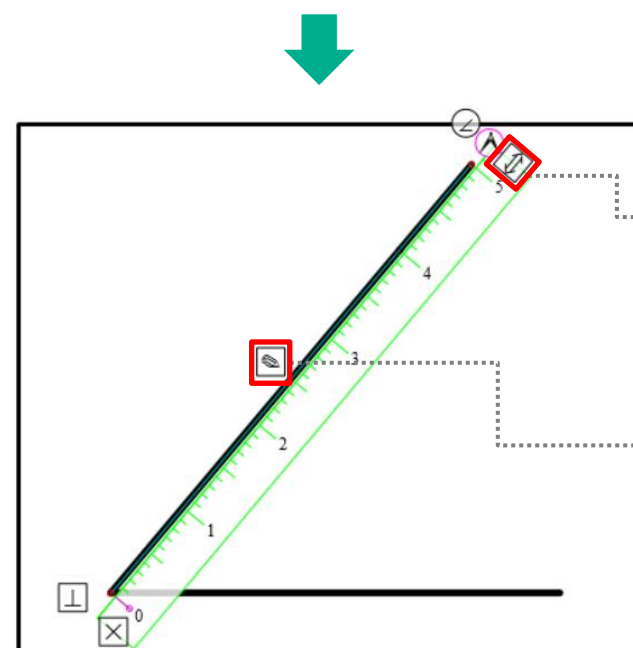
前ページからの続き



をスライドします。



スライド中に角度と線が表示されるので、「角度50°」のところまでスライドします。

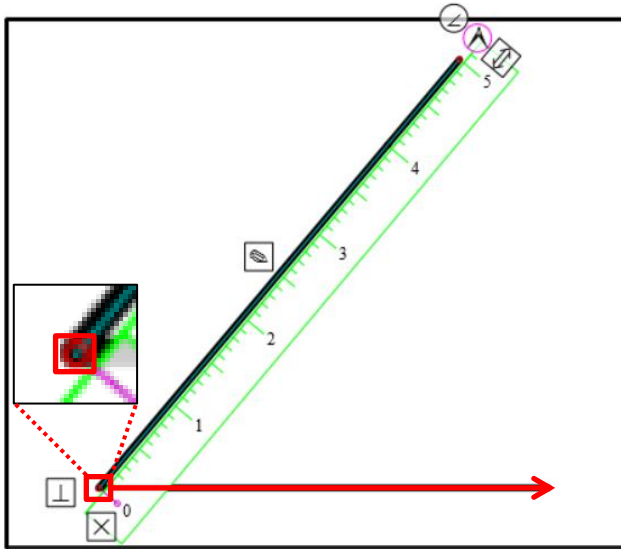


直線じょうぎの をスライドして5cmの長さに合わせます。

長さが合ったら をタップして線を引きます。

次ページに続く

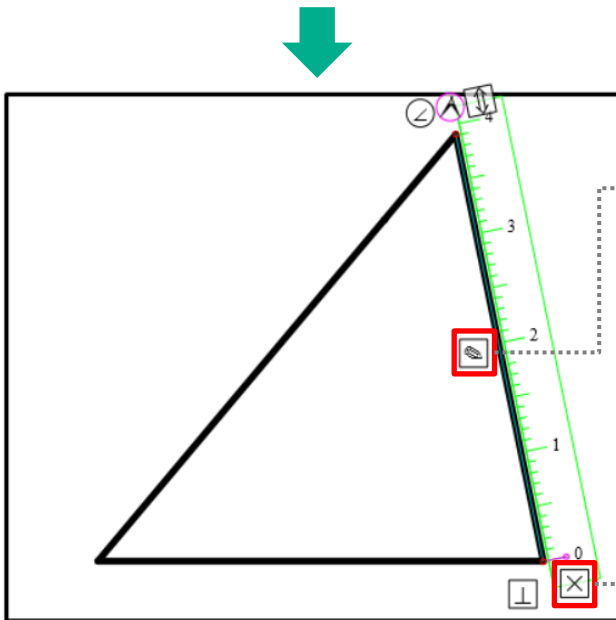
前ページからの続き






最後の辺をかきます。  
50°の角にあるピンクの○をスライドして線を引きたい場所に合わせます。

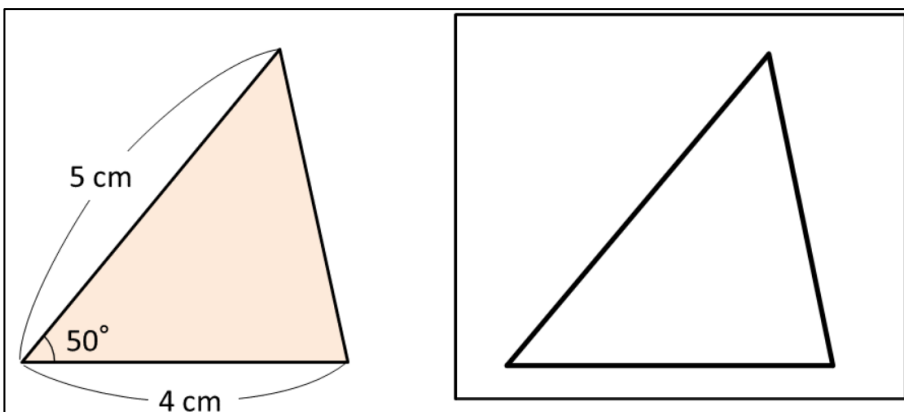
**ポイント**

ピンクの○をスライドすると、じょうぎの長さを変えることと回転を一度にできます。



ばんのうじょうぎを線を引きたい場所に合わせることができたら、 をタップし、線を引きます。

 をかくことができたなら、 をタップしてばんのうじょうぎを終わります。



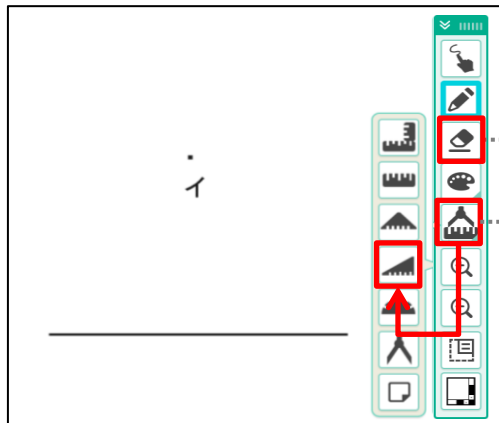
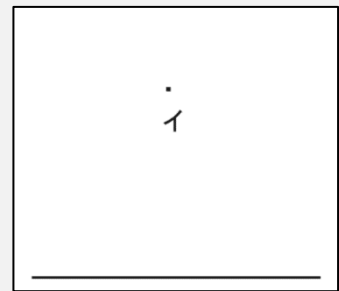
答えの書き方(作図)

例) 三角じょうぎ

右の図にある点イを通る平行な線をかきましょう。

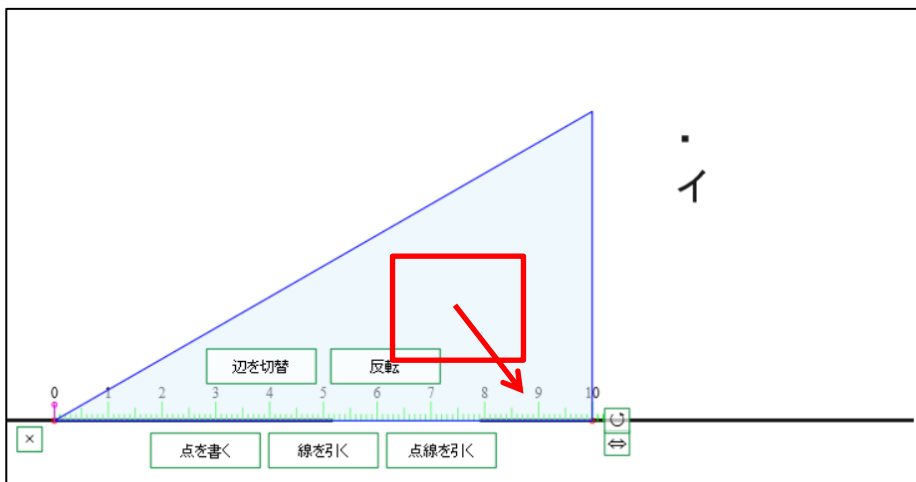
ここでは、ふたつの三角じょうぎを使ってかいてみましょう。

※下の方法は、ひとつの例です。方法は他にもあります。

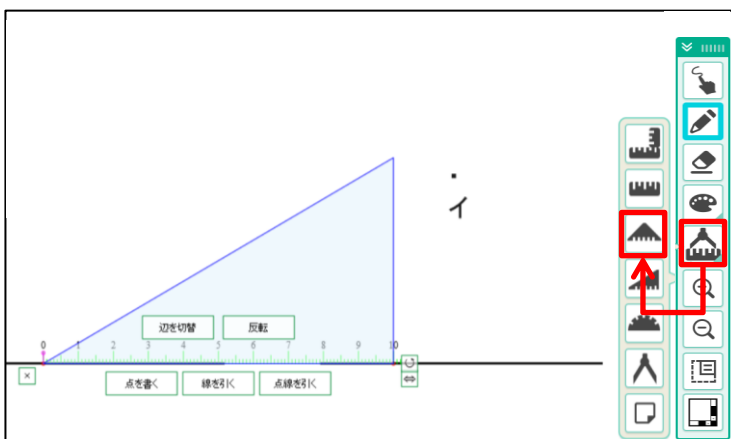



えら を選んでいることをかくにんします。  
えら 選んでいなければタップします。

さくず 作図ツールから  をタップします。



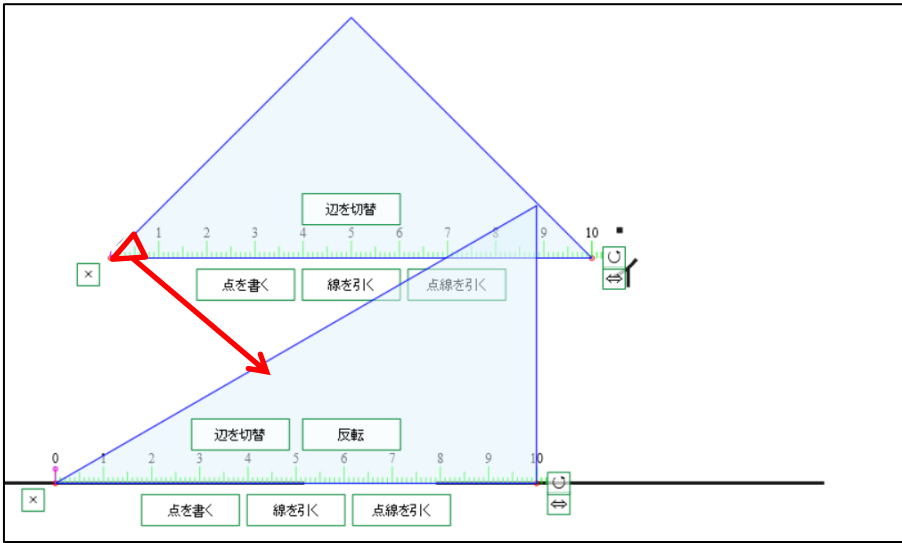
ちよくさんかく ひょうじ すい直三角じょうぎが表示されます。  
ちよくさんかく ま なか すい直三角じょうぎの真ん中あたりをスライドし、めもりのある辺を下の線に合わせます。



へいこう せん ひ 平行な線を引くために、もうひとつの三角じょうぎを表示します。  
さくず 作図ツールから  をタップします。

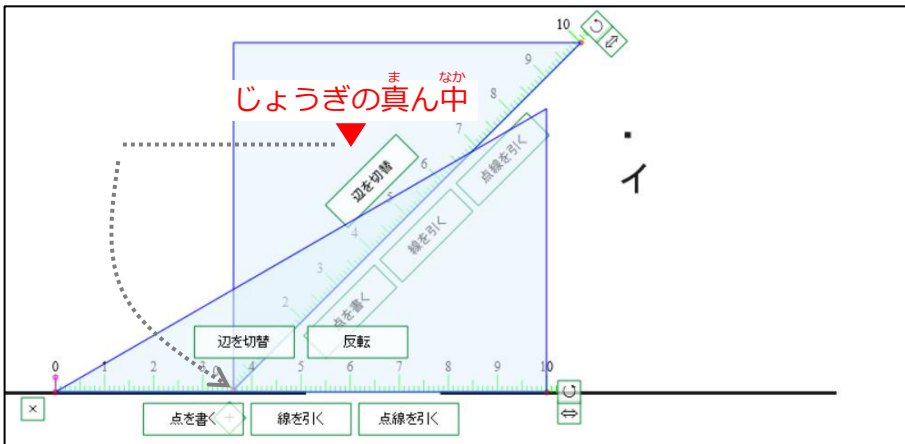
つぎ つづ 次ページに続く

まえ つづ  
前ページからの続き

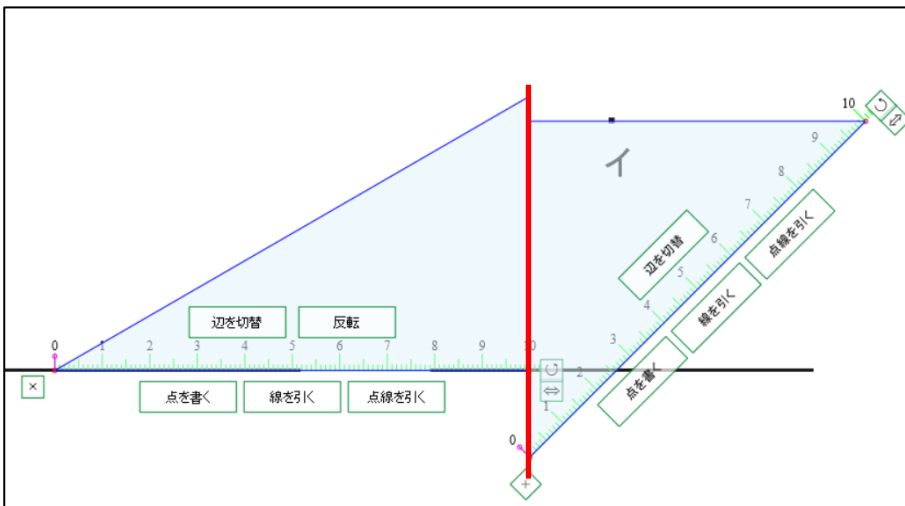


二等辺すい直三角じょうぎが  
表示されるので、左の角をス  
ライドし、回転させます。

※今回は左の角をスライドし  
ましたが、角であれば、ど  
こでも回転します。  
上の角でも右の角でも同じ  
です。



角をスライドすると、じょう  
ぎの真ん中を中心に回転しま  
す。

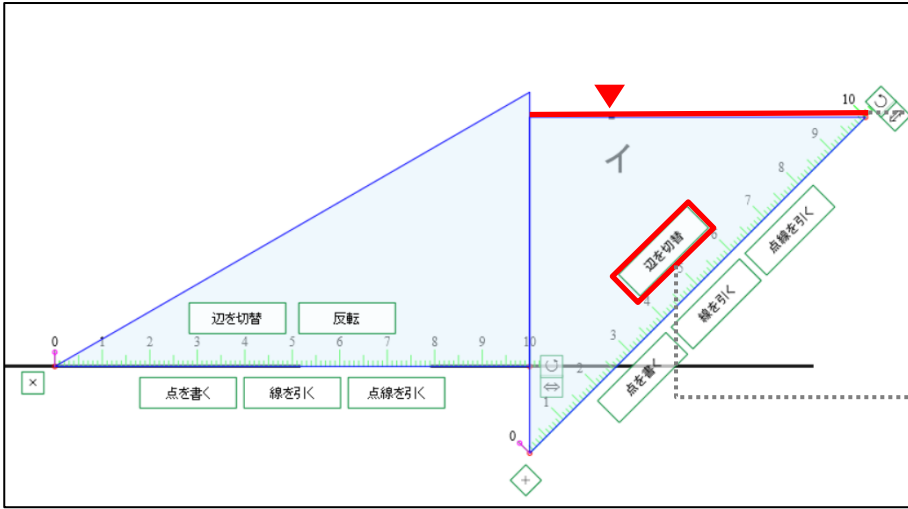


二等辺すい直三角じょうぎ  
の位置や角度を調整し、左  
の図のようにそれぞれの  
三角じょうぎの辺をくっつ  
けます。

※近くに合わせると三角  
じょうぎ同士がぴたっと  
くっつきます。

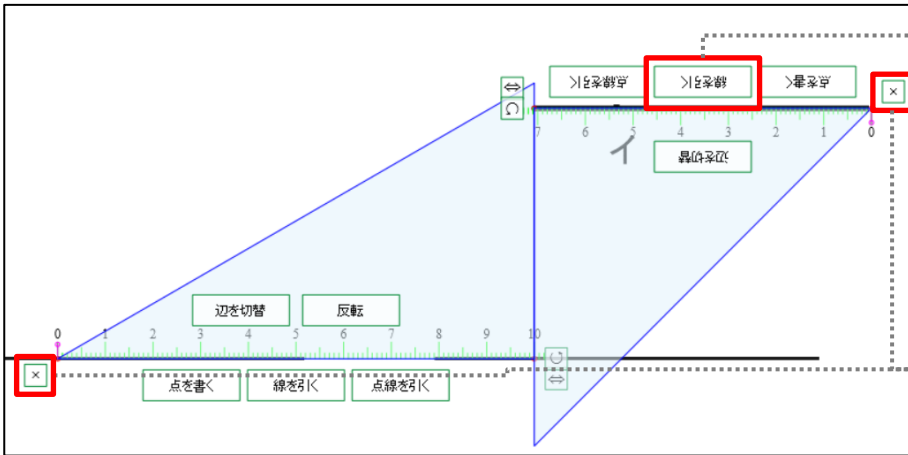
つぎ つづ  
次ページに続く

まえ つづ  
前ページからの続き



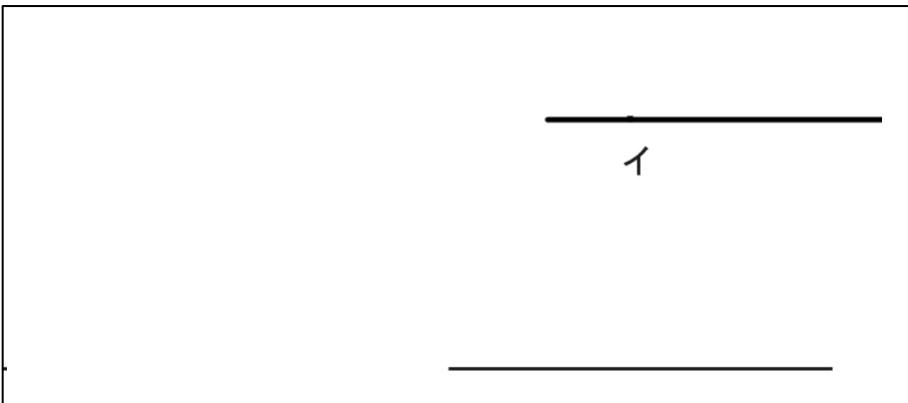
二等辺すい直角じょうぎの  
上の辺が点イと重なる位置に  
スライドします。

線を引きたい位置にスライド  
できたら「辺を切替」を2回  
タップします。  
「辺を切替」をタップすると、  
メモリが表示される辺が切り  
替わります。



線を引きたい場所にメモリが  
表示されたら、「線を引く」  
をタップして、線を引きます。

平行の線が引けたので、それ  
ぞれの三角じょうぎの × を  
タップして終わります。



 よくできました！

今回の例では長めの線を引き  
ましたが、点イを通過していれ  
ば、どんな長さの線も○になり  
ますよ。



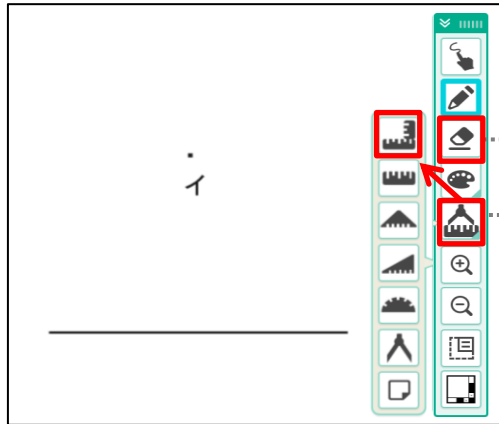
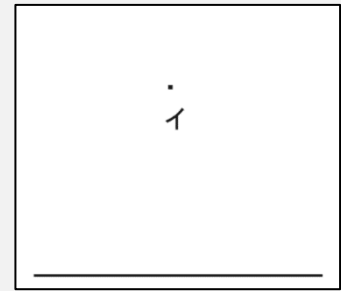
こた か かた さくず  
答えの書き方(作図)


例) ばんのうじょうぎ②


みぎ ず てん とお へいこう せん  
右の図にある点イを通る平行な線をかきましょう。

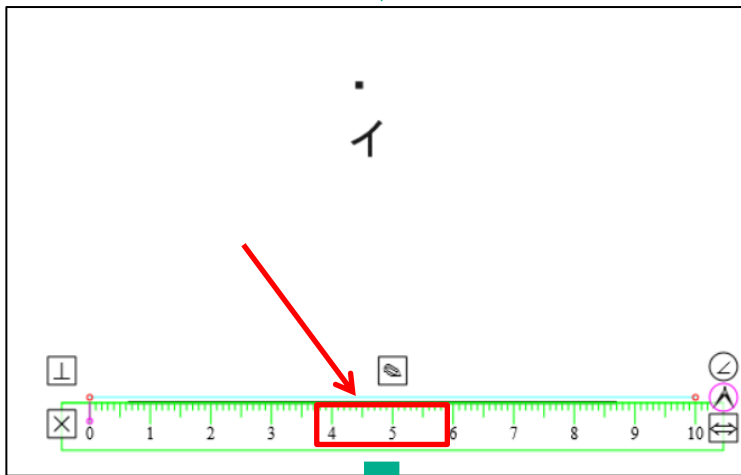
ここでは、「ばんのうじょうぎ」を使ってかいてみましょう。

「ばんのうじょうぎ」を使うと、すい直な線、平行な線をかたんにかくことができます。

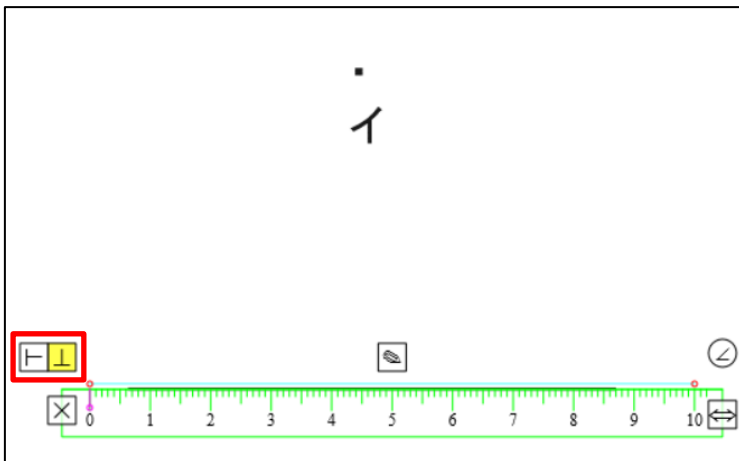





 を選んでいることをかくにん  
します。  
えら 選んでいなければタップします。

さくず 作図ツールから  をタップしま  
す。

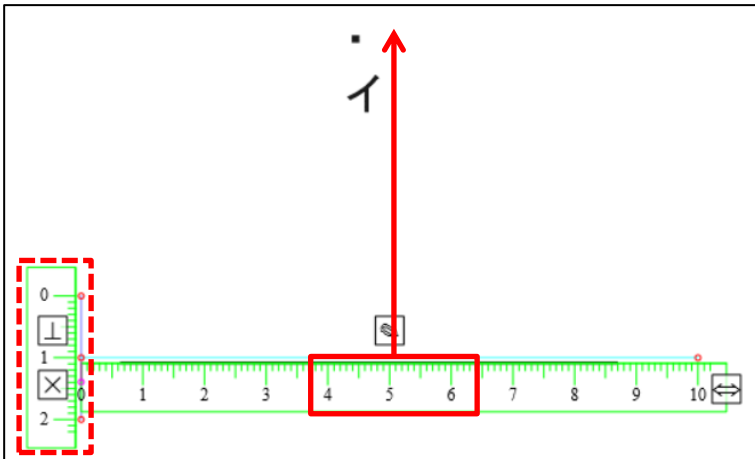


ばんのうじょうぎが表示されます。  
ばんのうじょうぎの真ん中あたり  
をスライドし、下の線に合わせま  
す。

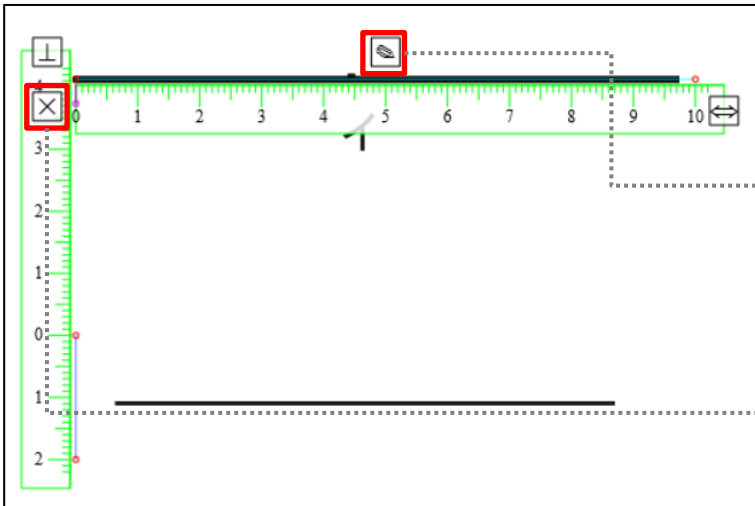



 を長押しすると  が表示さ  
れるので、 をタップします。


前ページからの続き

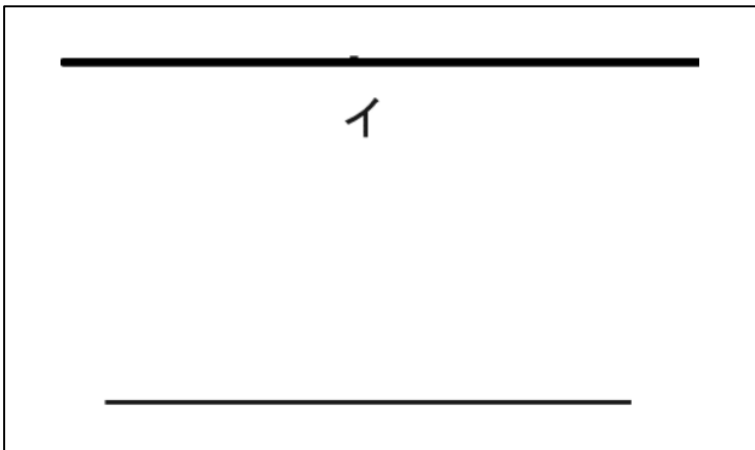


すい直のじょうぎが水平のじょうぎの左に表示されます。  
 水平のじょうぎを点イの位置に合うように上にスライドします。




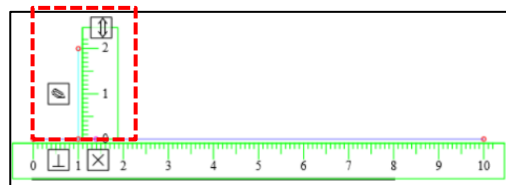
点イに合うようにじょうぎをスライドできたら、 をタップし、線を引きます。

平行の線が引けたので、ばんのうじょうぎの  をタップして終わります。



 ポイント

ばんのうじょうぎの  をタップすると、すい直のじょうぎが水平のじょうぎの上に表示されます。  
 すい直の線を引くときに使いましょう。

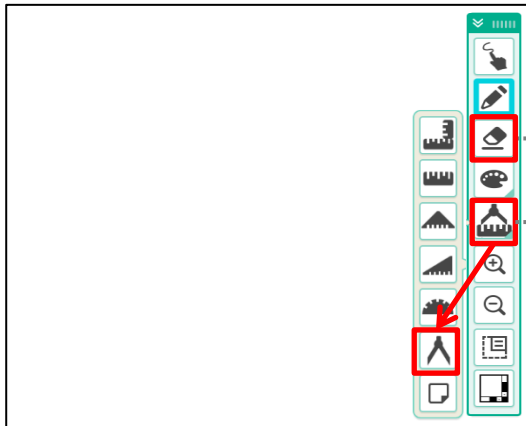
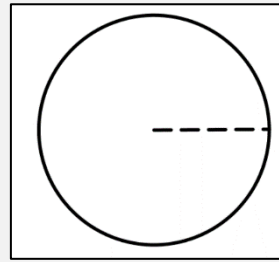




答えの書き方(作図)

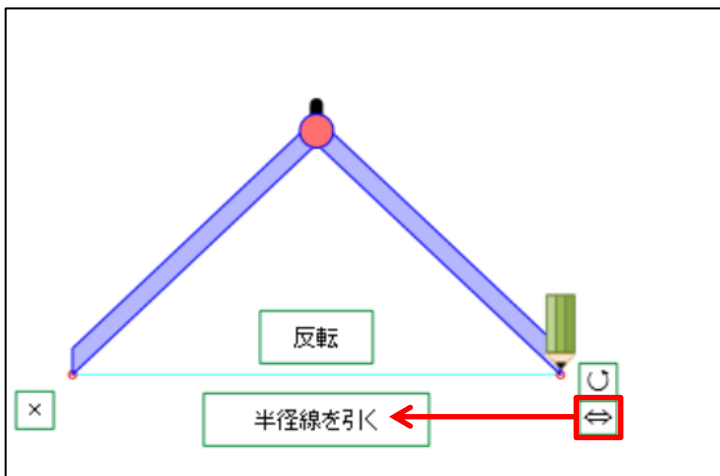
例) コンパス

右の図のような、円と半径線をかきましょう。  
円と半径線は「コンパス」でかけます。

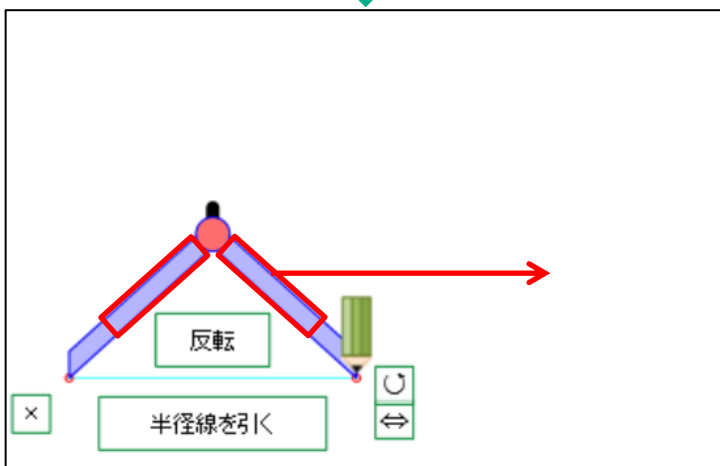


えら を選んでいることをかくにんします。  
えら 選んでいなければタップします。

さくず 作図ツールから をタップします。

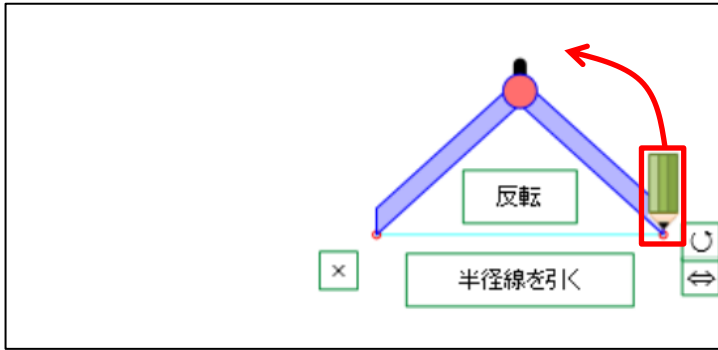



コンパスが表示されます。  
コンパスの大きさを小さくしたいので  
を左にスライドします。



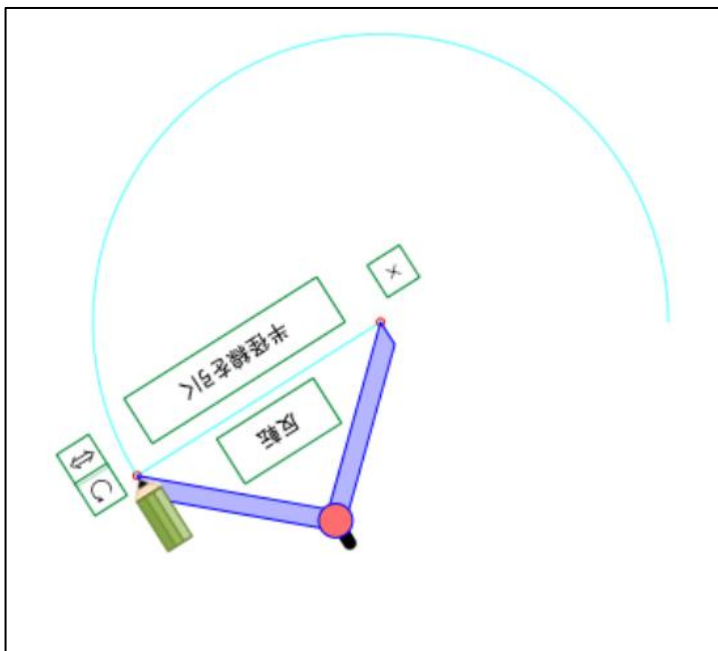
コンパスが小さくなりました。  
次にコンパスを画面の右に動かします。  
コンパスの上で右にスライドします。  
※左の図の赤い線でかこんでいるところか、コンパスの をスライドします。コンパスの角をスライドすると回転するので、注意しましょう。

前ページからの続き

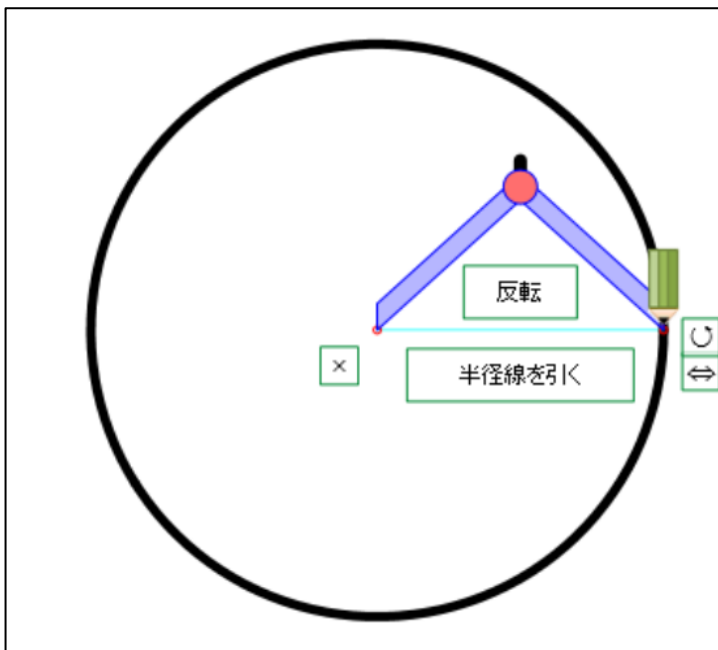


コンパスの場所を決めたら、 をスライドして円をかきます。

スライドする向きは、上からでも下からでもどちらでもよいです。



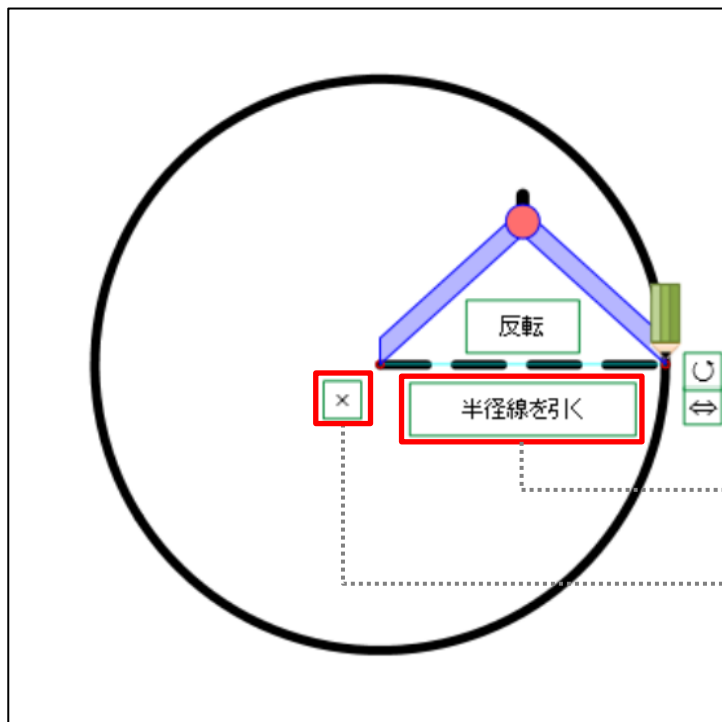
スライドしている間は、円がかかるところに水色の線が表示されます。



指をはなしたら円の線が引かれます。

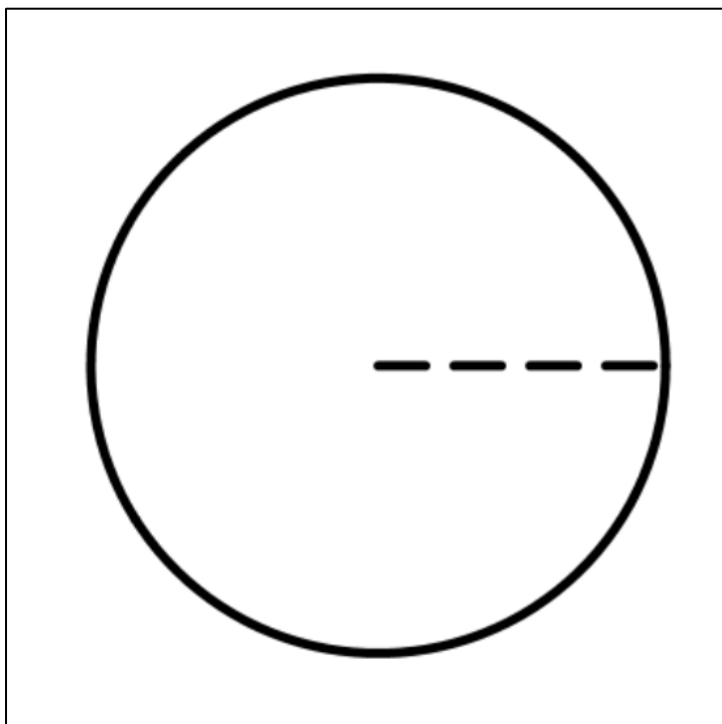
次ページに続く

前ページからの続き



「半径線を引く」をタップして、半径線を引きます。

円と半径線がかけたので、 をタップしてコンパスを終わります。



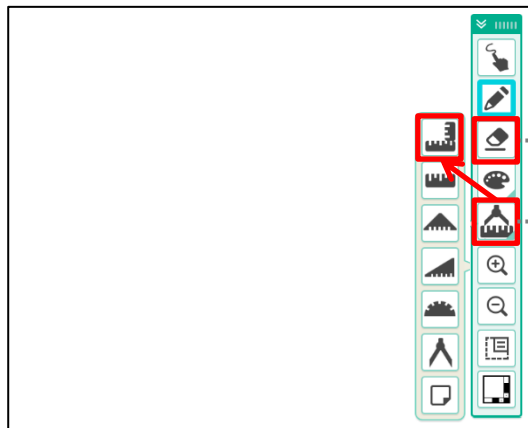
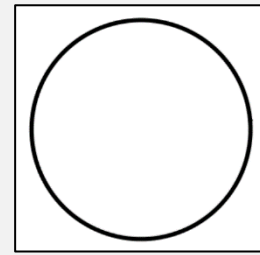
こたえの書き方(作図)

例) ばんのうじょうぎ③

右の図のような、円をかきましょう。(半径3cm)

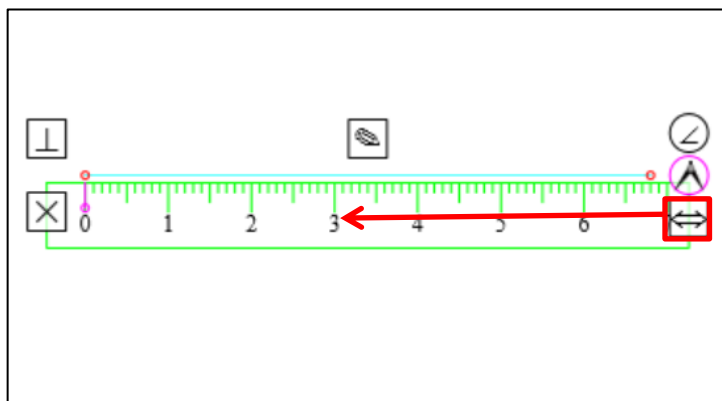
円は「ばんのうじょうぎ」でもかけます。

じょうぎとコンパスがひとつになっているので、半径の長さが決まっているときなどにべんりです。

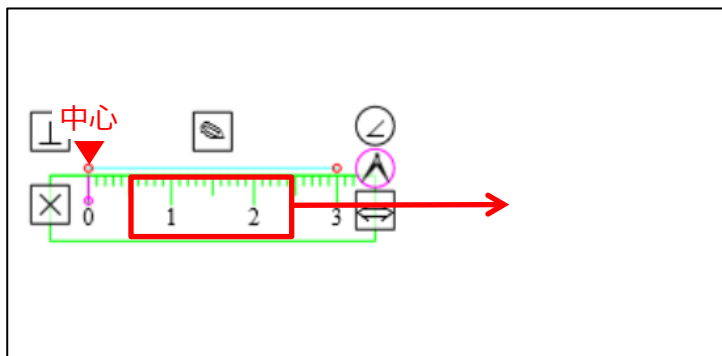


えらを選んでいることをかくにんします。えら選んでいなければタップします。

作図ツールから をタップします。

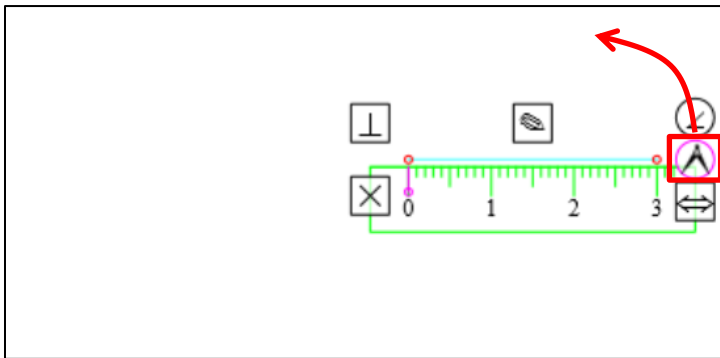



ばんのうじょうぎが表示されます。じょうぎの長さを変えるときは、をスライドします。を左にスライドして、メモりの上にあるピンクの が3cmの位置にくるように合わせます。



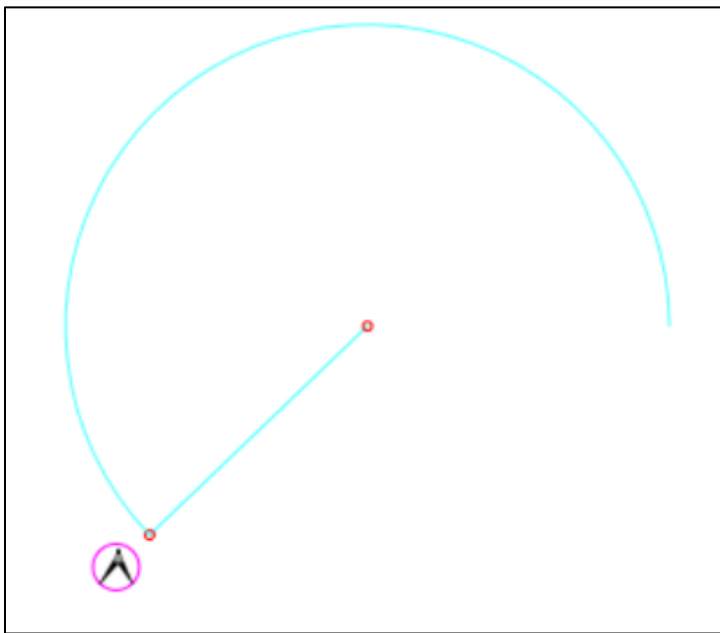
ばんのうじょうぎの長さが3cmになりました。ばんのうじょうぎで円をかくときは、0cmのメモりが中心になります。中心の位置を変えるときは、ばんのうじょうぎの真ん中あたりをスライドします。

前ページからの続き

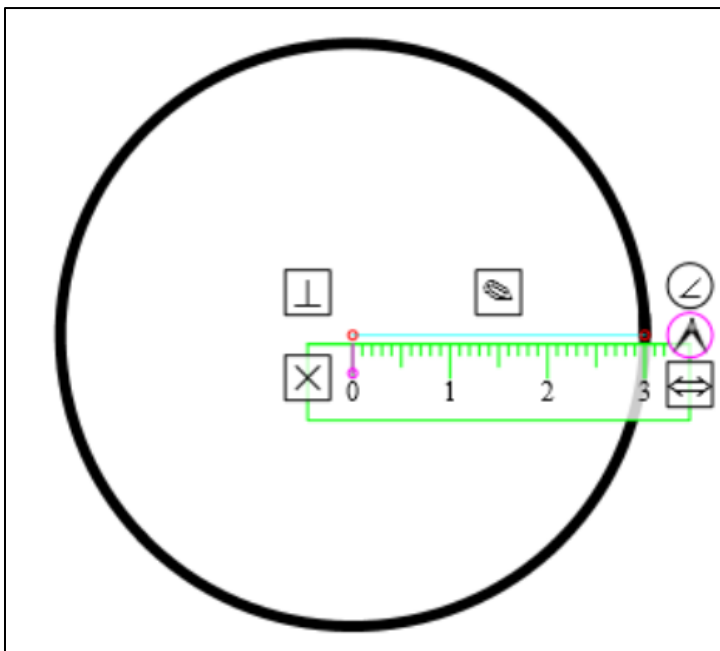


中心の位置を決めたら、 をスライドして円をかきます。

スライドする向きは、上からでも下からでもどちらでもよいです。



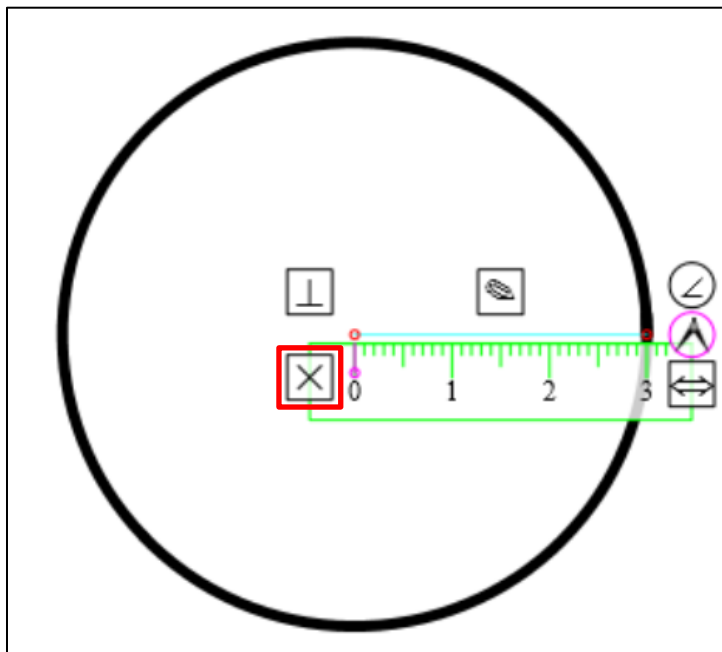
スライドしている間は、円がかかるところに水色の線が表示されます。



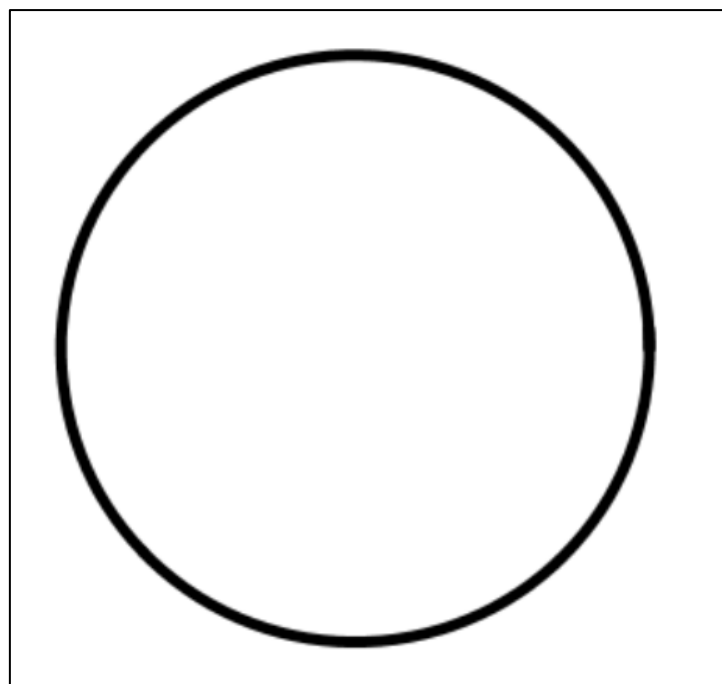
指をはなしたら円の線が引かれます。

次ページに続く

まえ つづ  
前ページからの続き



えん  
円がかけたので、 をタップしてばん  
のうじょうぎを終わります。

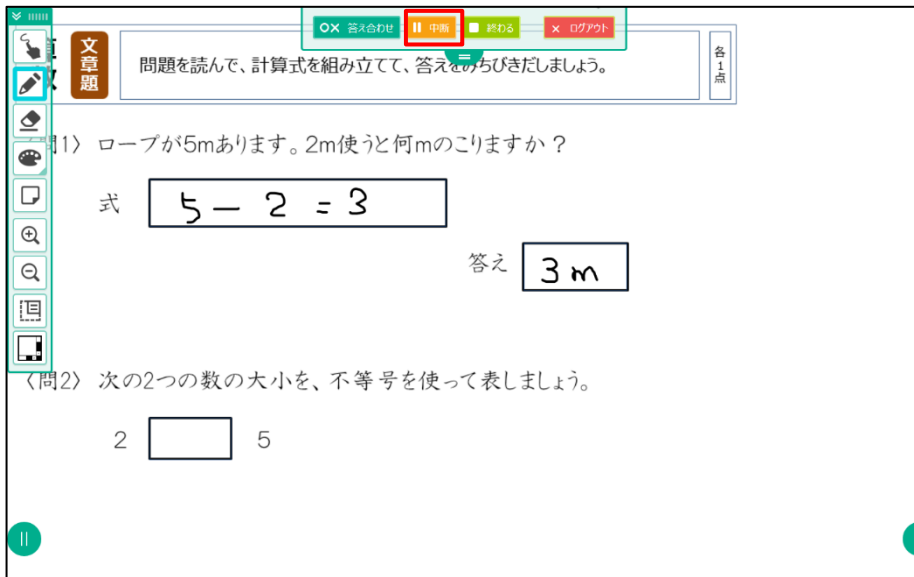


ただ か  
正しく書けなかったら、  
なんど  
何度もやってみましょう。

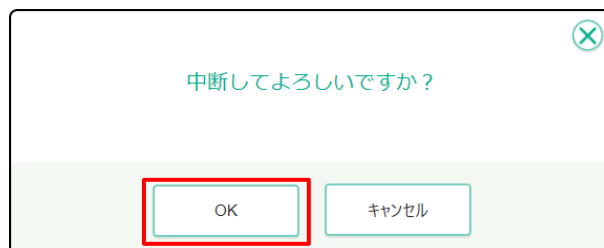
### 3-1-3 学習をとちゅうでやめる

学習をとちゅうでやめるときは、「中断」をタップします。とちゅうまでの答えを保存してシートを終わります。

1 「中断」  中断 をタップします。

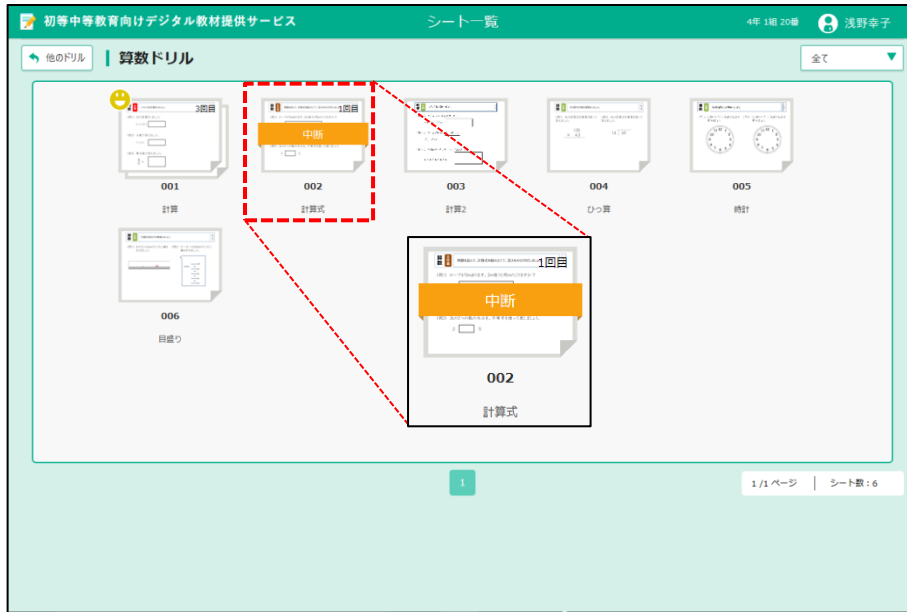


2 メッセージが表示されます。「OK」をタップします。



3

シート一覧にもどります。  
 学習を中断したシートの上に「中断」と表示されます。



ポイント

お 終わる

■ 終わる

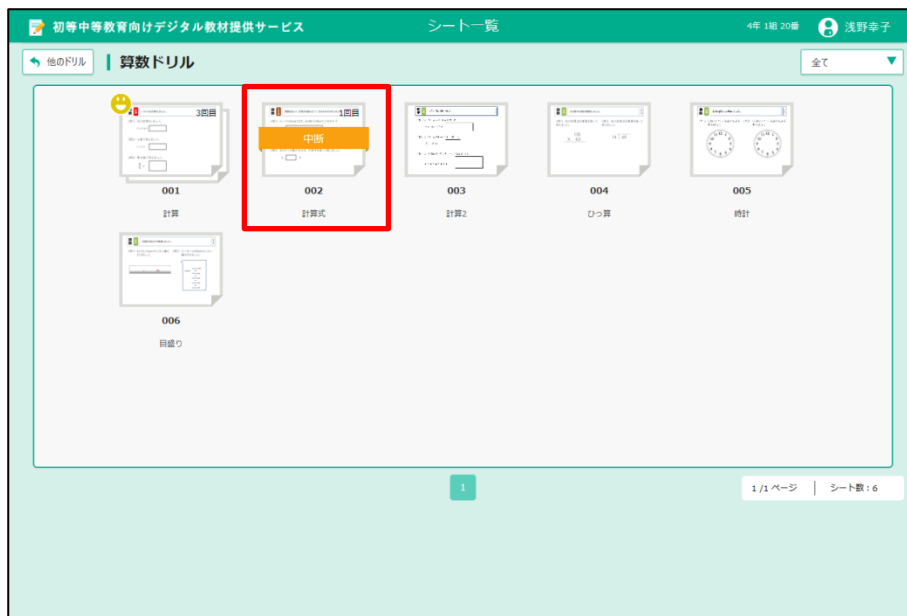
答えを書いているとちゅうで「終わる」をタップすると、書いた答えは保存せずにシートを終わります。シートを最初からやり直したいときなどに選びます。



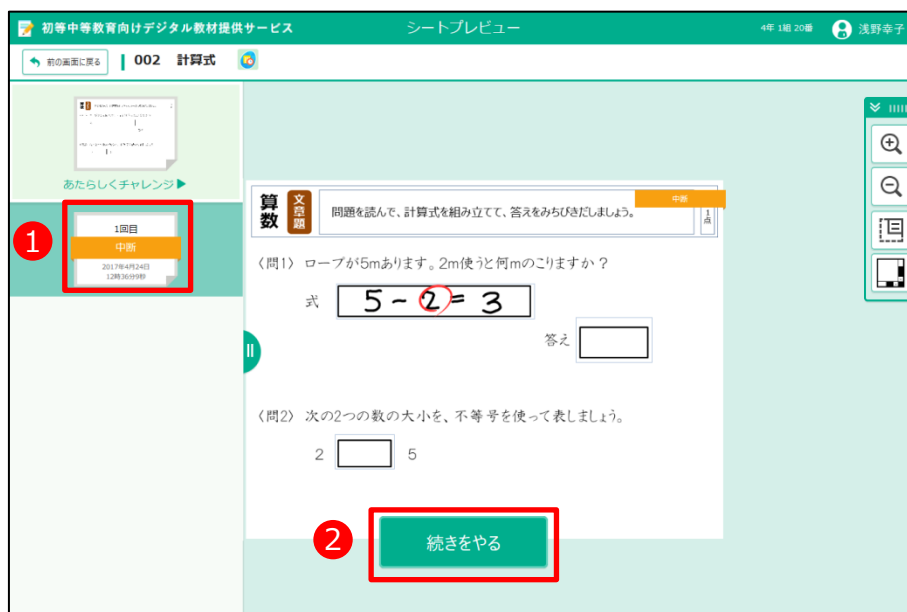
### 3-1-4 学習をもう一度はじめる

中断した学習をもう一度はじめます。

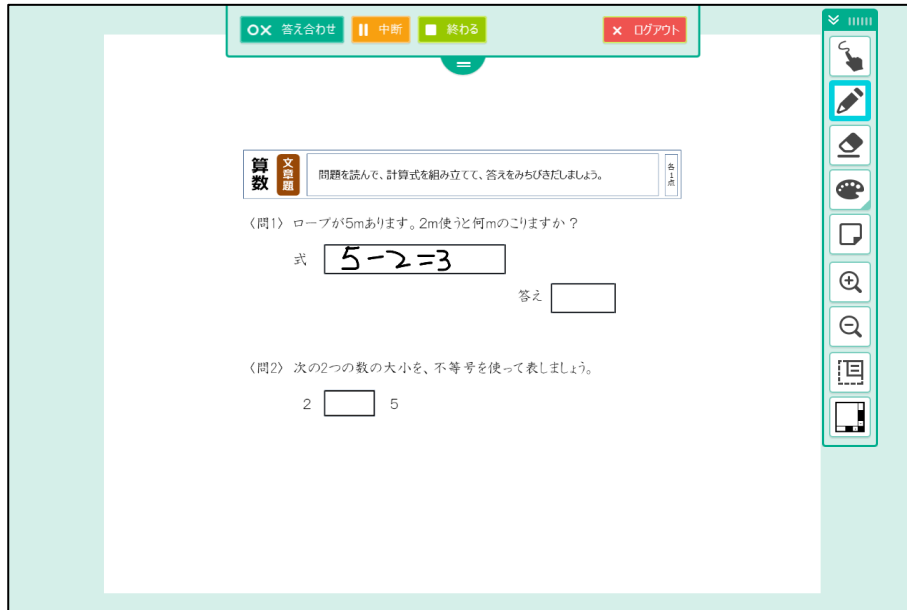
- 1 シート一覧から、中断したシートをタップします。



- 2 画面左側のシートの一覧から ①「中断」のシートを選び、  
②「続きをやる」をタップします。



**3** 中断したシートが表示されます。続きをはじめてください。



## 3-2 答え合わせをする

答え合わせは、デジタル教材提供サービスが答え合わせしたり、あなた自身が答え合わせしたりできます。

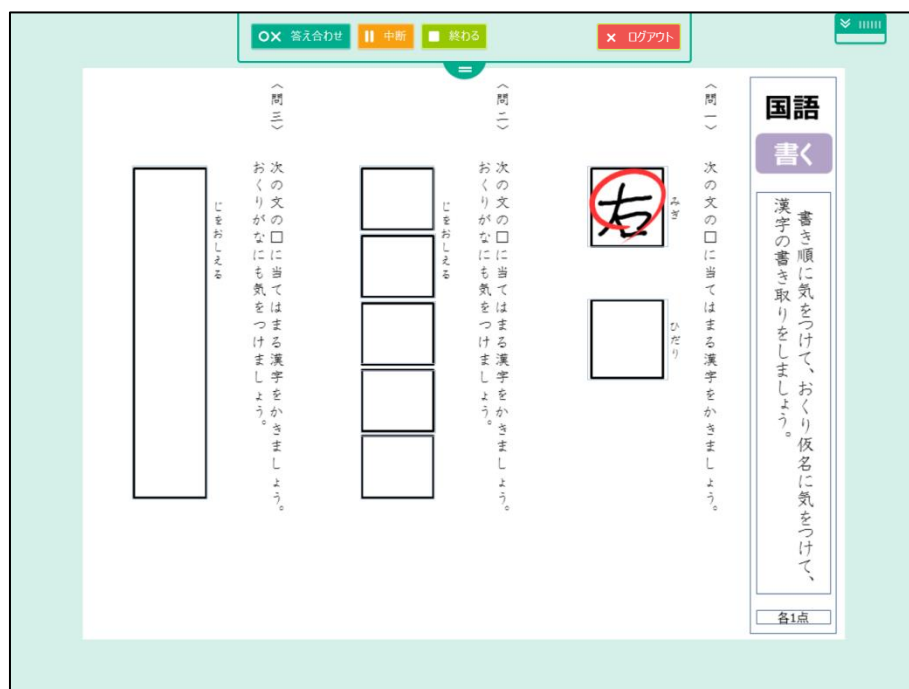
デジタル教材提供サービスの答え合わせは、あなたが答えると、すぐ答え合わせをする場合と、すべて答えを書いてから答え合わせをする場合があります。

### 3-2-1 デジタル教材提供サービスで答え合わせをする

デジタル教材提供サービスが答え合わせをします。シートによって答え合わせのタイミング(すぐに答え合わせがはじまるか、すべての答えを書いてから答え合わせをするか)は変わります。

#### ① すぐに答え合わせをする

あなたが答えると、すぐにデジタル教材提供サービスが答え合わせをはじめます。



## ② すべての答えを書いてから答え合わせをする

「答え合わせ」をタップすると、デジタル教材提供サービスが答え合わせをはじめます。

1 「答え合わせ」 **OK 答え合わせ** をタップします。



2 メッセージが表示されます。「OK」をタップします。



3 答え合わせの結果、満点の場合にデジタル教材提供サービスからメッセージが表示されます。画面のどこかをタップします。



4 シート採点が表示され「○」や「✓」がついて、シート採点結果が表示されます。学習をおわるときは、「シート一覧に戻る」をタップします。



こちらもみてね

間違い直し まちがいなおしをするとき

採点やり直し 自分で採点をするとき

答え 答えの画像を見るとき



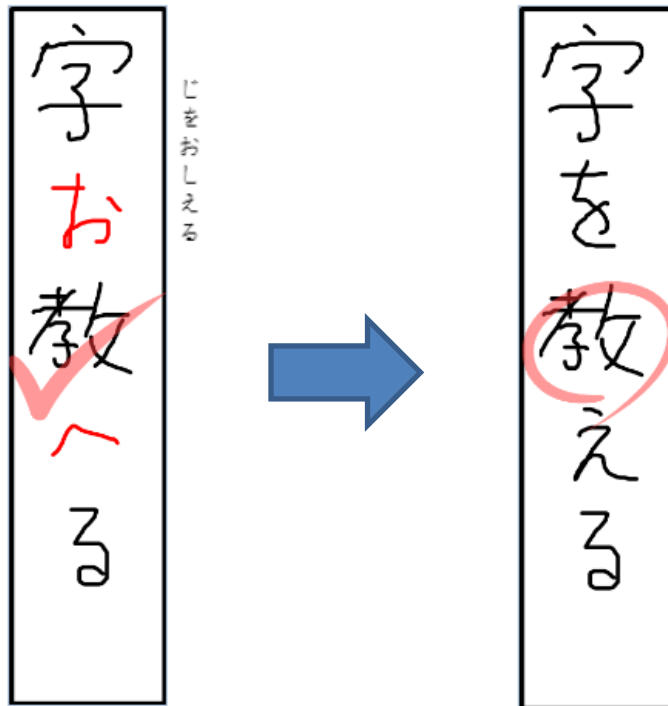
採点のくわしい説明を見る

解説

をタップして、解説 にすると採点のくわしい説明を見ることが

ができます。

赤く色が変わった字や線が間違っているところですので、そこを見直してください。



文字がぬけている場合は < のように表示されます。

**ポイント** 採点のくわしい説明を見る

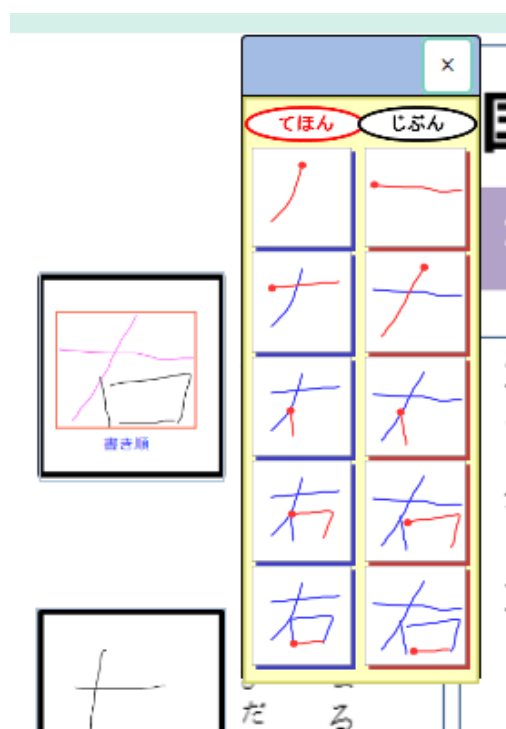
**解説** をタップして、**解説** にすると採点のくわしい説明を見ることができます。



み

- ✓ 書き順 (かきじゅん) ...書き順がちがう
- ✓ 画数 (かくすう) ...画数がちがう
- ✓ 形 (かたち) ...形がちがう
- ✓ 交差 (こうさ) ...交差しているか、していないか
- ✓ 位置 (いち) ...手書きで位置がおかしいのがある
- ✓ 類似 (るいじ) ...他の似ている字になっている
- ✓ はね少 (はね) ...はねが少ない
- ✓ はね多 (はね) ...はねが多い
- ✓ 長さ (ながさ) ...長さが短いか、長すぎる

さらに、書いた字をタップすると、国語ドリルの場合、書き順を見ることができます。

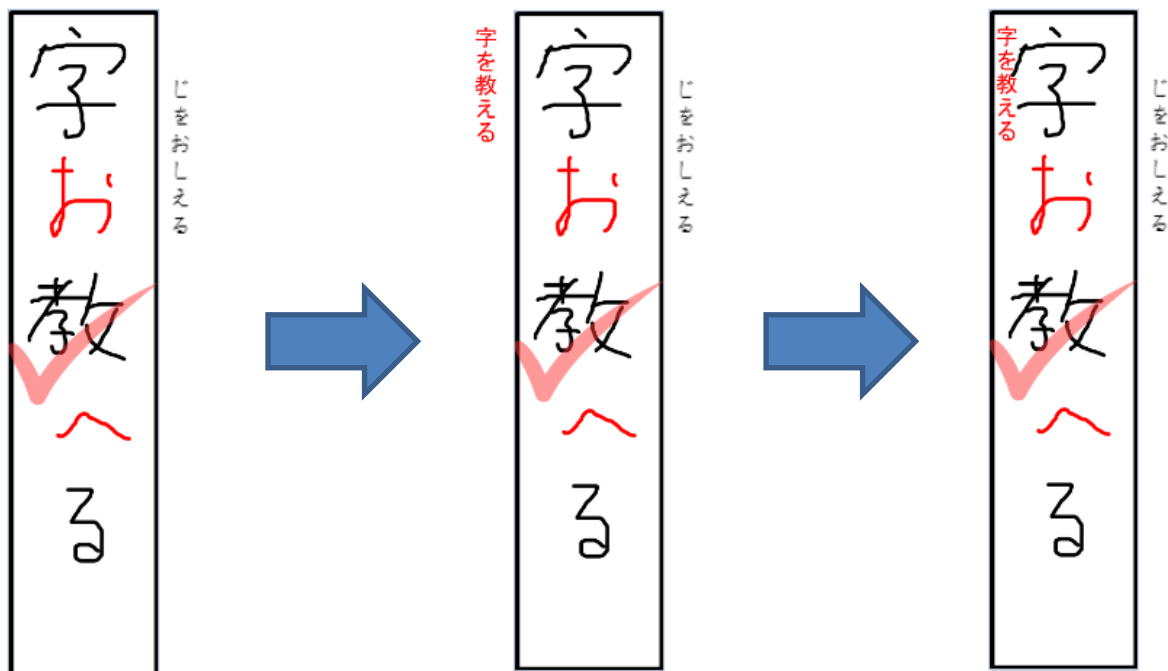


ポイント 採点のくわしい説明を見る

答え をタップして、答え にすると解答枠の近くに正答値（模範解答）を見ることができます。

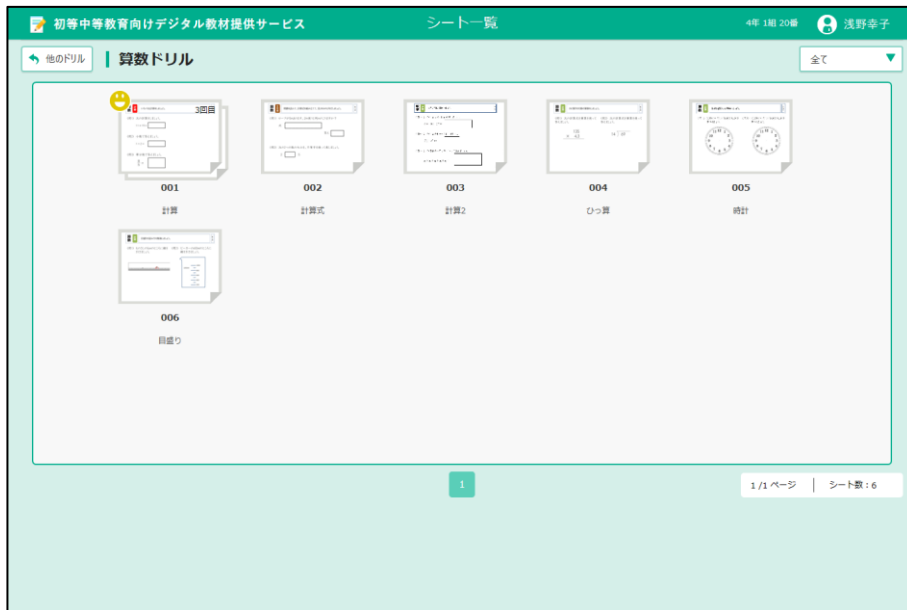
もういちどタップすると、答え になって解答枠内に正答値が表示されます。

見やすい位置で、正答値と自分の書いた字を比較して、間違いの箇所を確認してください。





4 シート一覧にもどります。



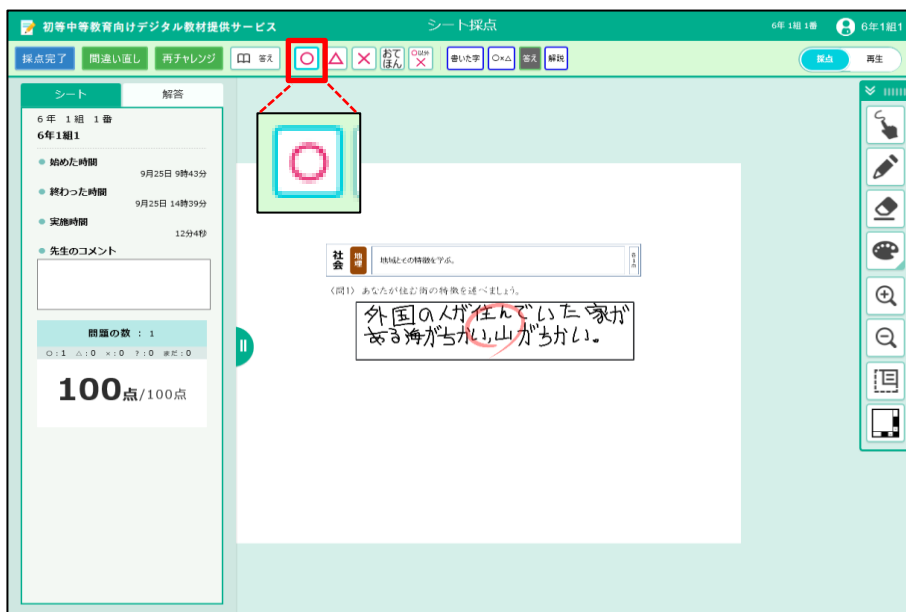
つぎのシートにチャレンジしましょう！

### 3-2-2 自分で答え合わせをする


自分で○、△や×をつけることができます。

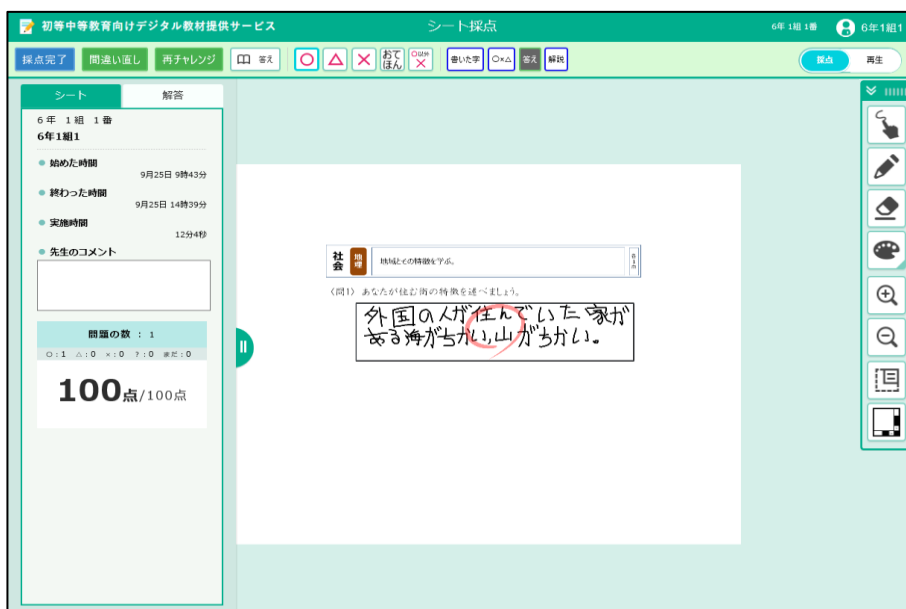
デジタル教材提供サービスで答え合わせがおわったあとの画面から、自分で答え合わせをする方法を説明します。

- をつけてみましょう。  
シート採点画面にある「手動採点」の○をタップします。



- にする答えをタップすると、○がつきます。

**ポイント** 同じように△や×を選んで答え合わせすることができます。  
メモを書きたいときは、 (ペン) をタップします。



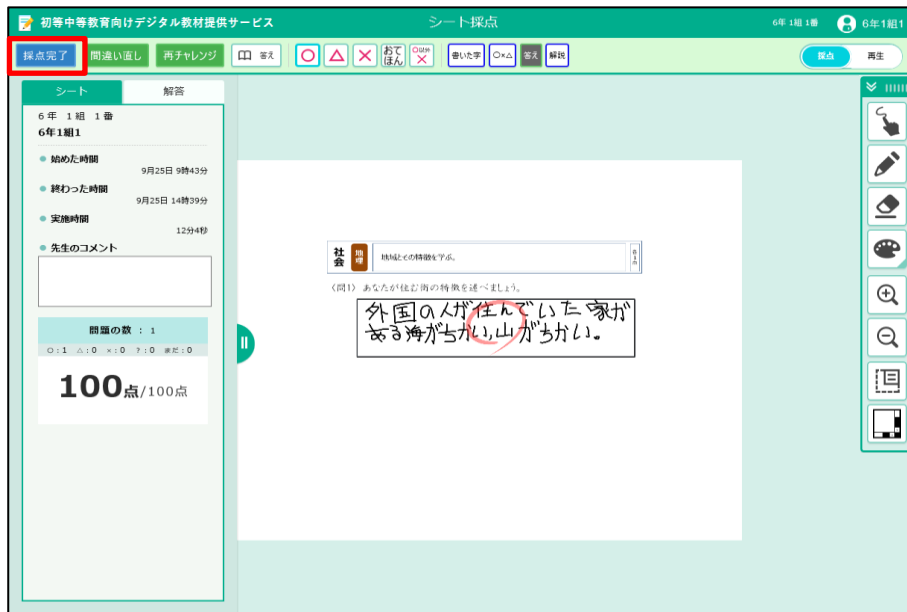
こちらもみてね

間違い直し まちがちなおしをするとき

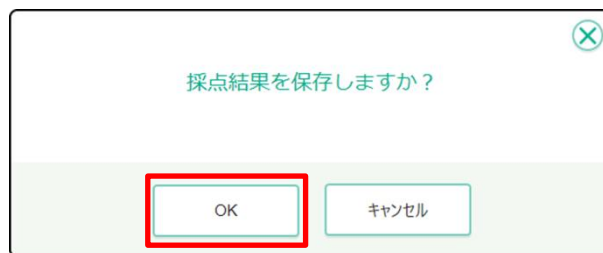
再チャレンジ もんだい 問題にもう一度チャレンジするとき

答え 答えの画像を見るとき

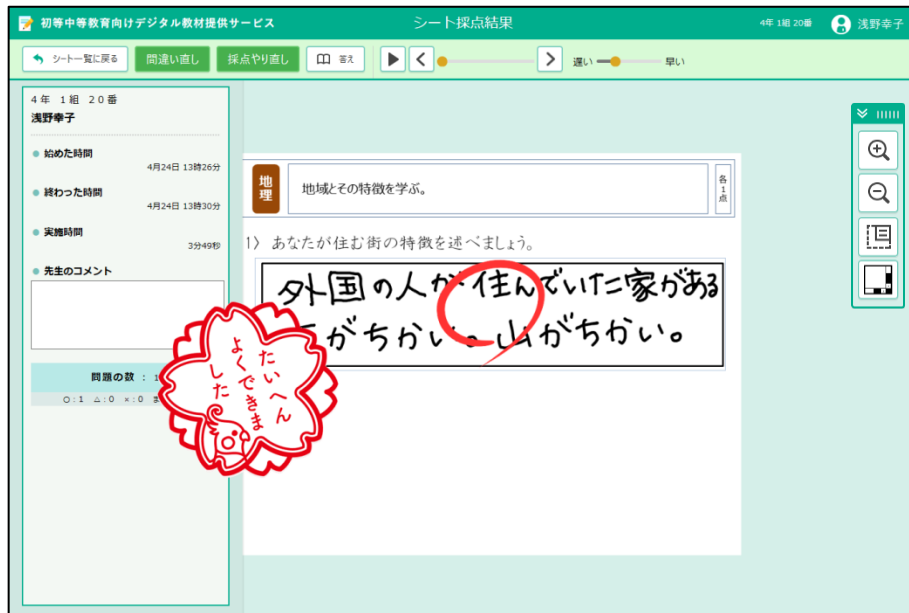
3 「採点完了」をタップします。



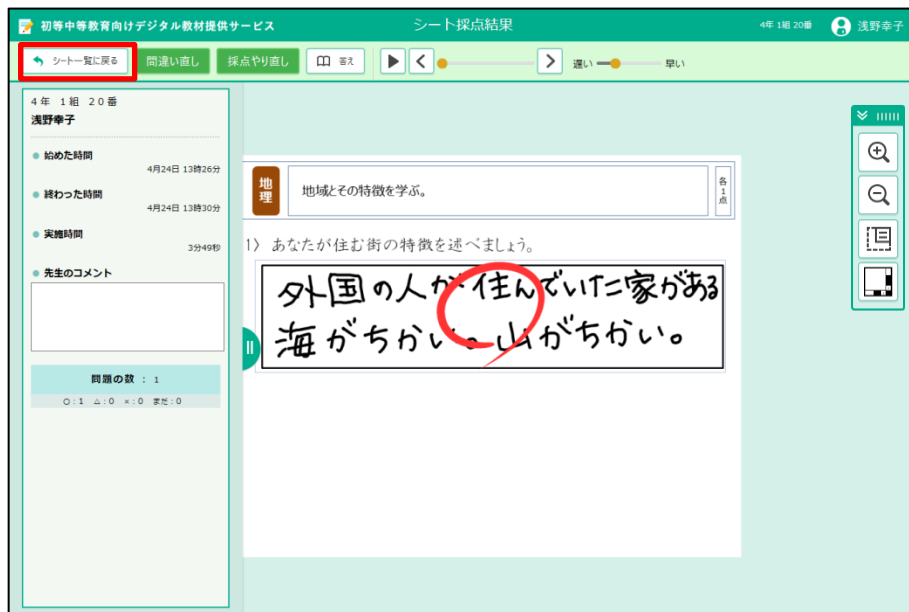
4 メッセージが表示されます。「OK」をタップします。



5 答え合わせの結果、満点の場合にデジタル教材提供サービスからメッセージが表示されます。画面のどこかをタップします。



6 シート採点結果に戻ります。「シート一覧に戻る」をタップします。

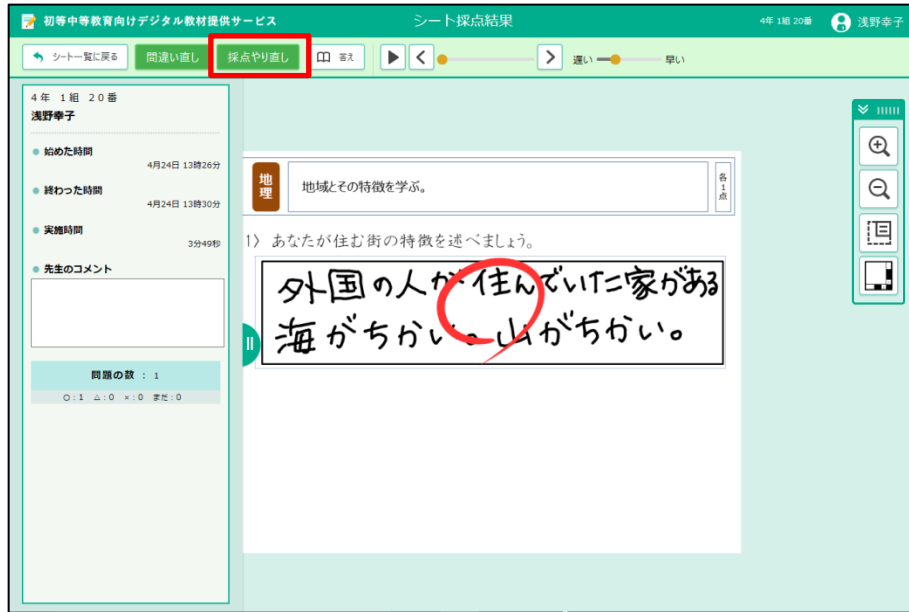




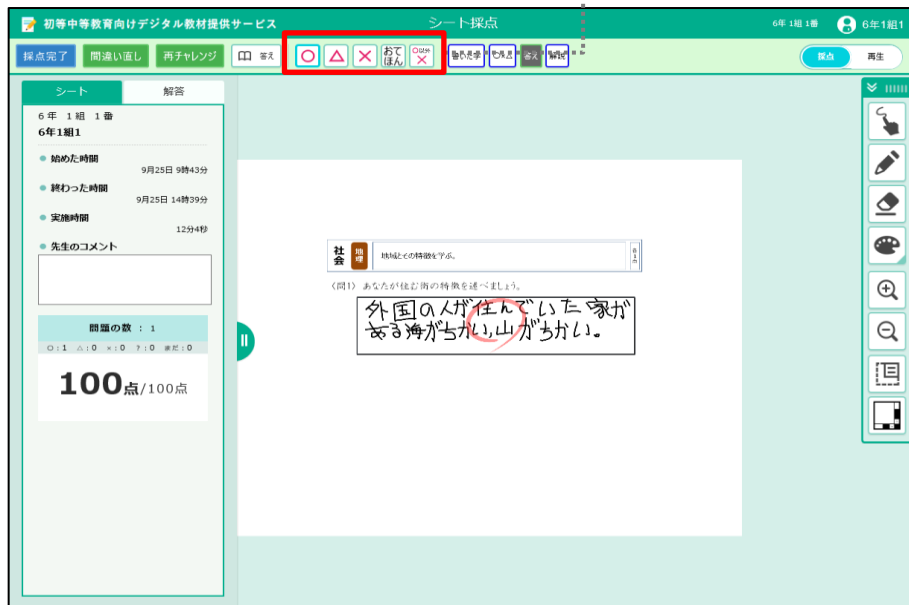
ポイント

## 採点をやり直す

採点のあとに、もう一度採点するときは「採点やり直し」をタップします。



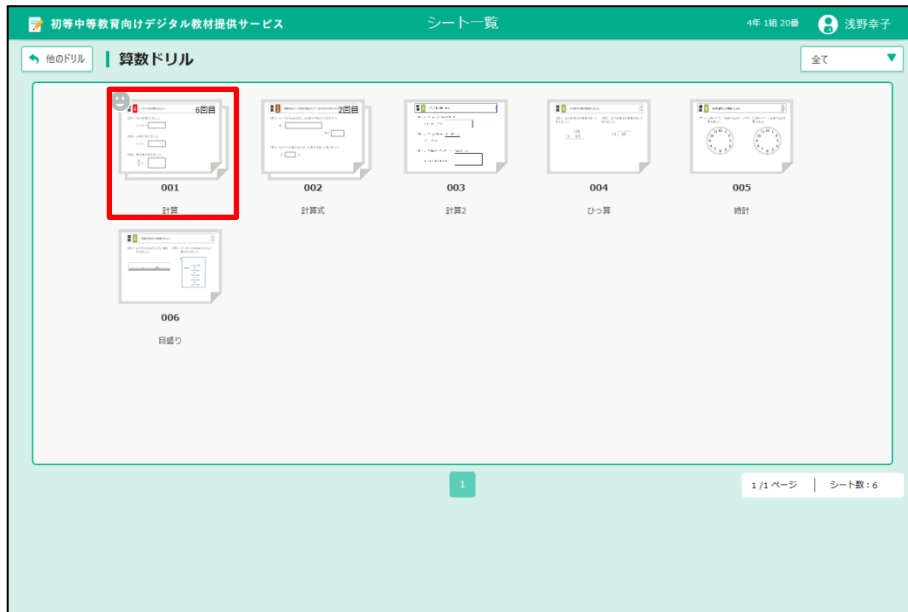
採点のボタンが表示されます。



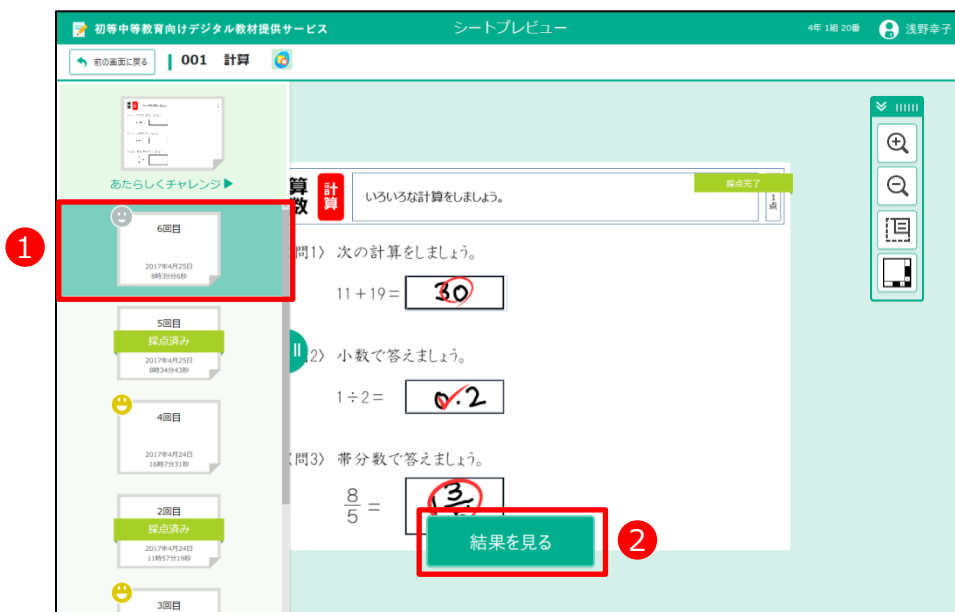
## 3-3 答えの画像を見る

答えの画像を見て、正しい答えを調べることができます。

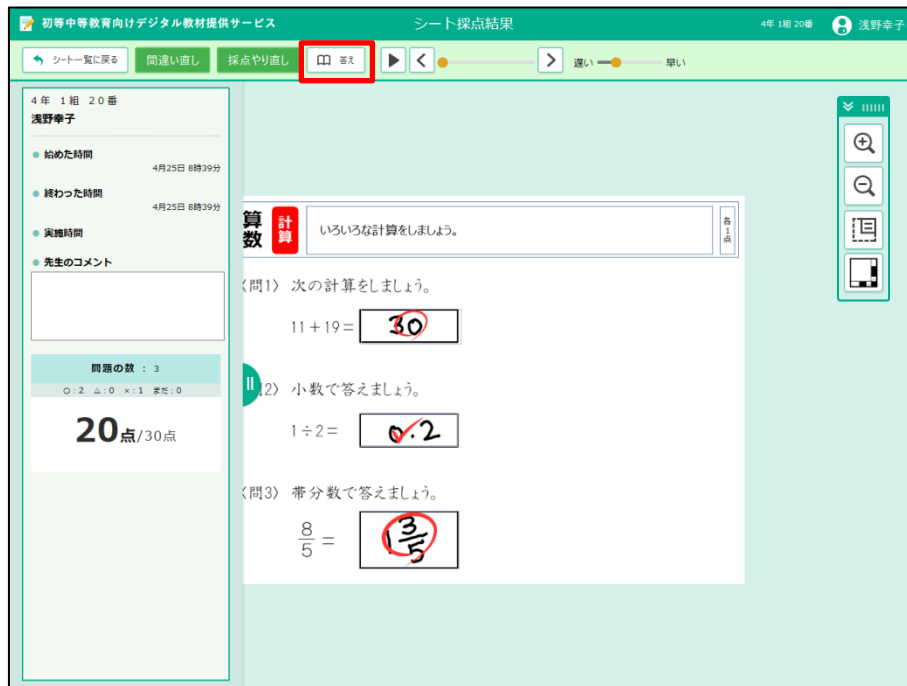
1 採点済みまたは採点完了のシートをタップします。



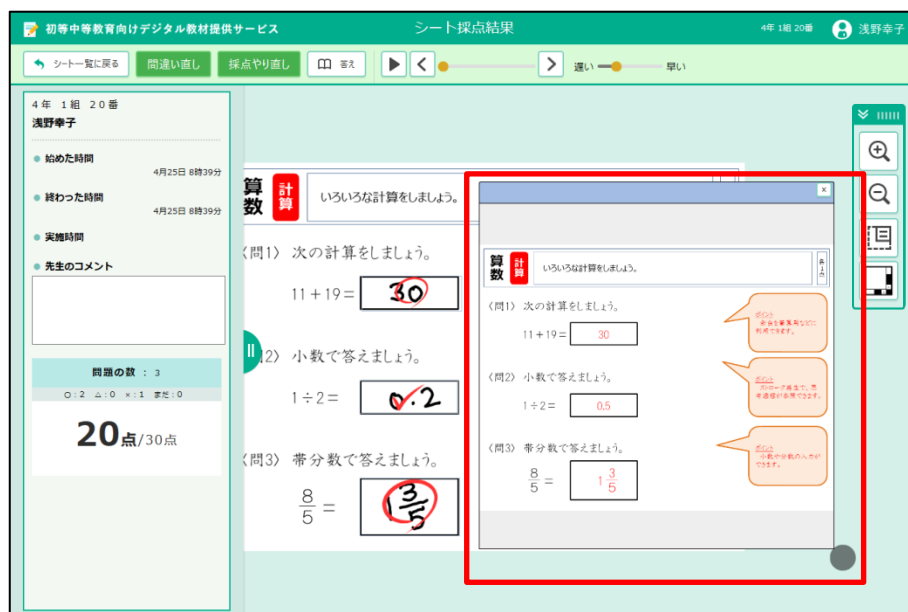
2 画面左側の一覧から ①「採点済み」または「採点完了」のシートを選び、②「結果を見る」をタップします。



3 シート採点結果が表示されます。「答え」をタップします。



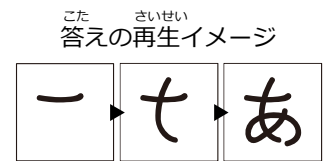
4 答えの画像が表示されます。答えの上部をスライドすると動かせます。また、右下の丸いマークを引っぱると、画像のサイズを大きくできます。  
✕ をタップして閉じます。



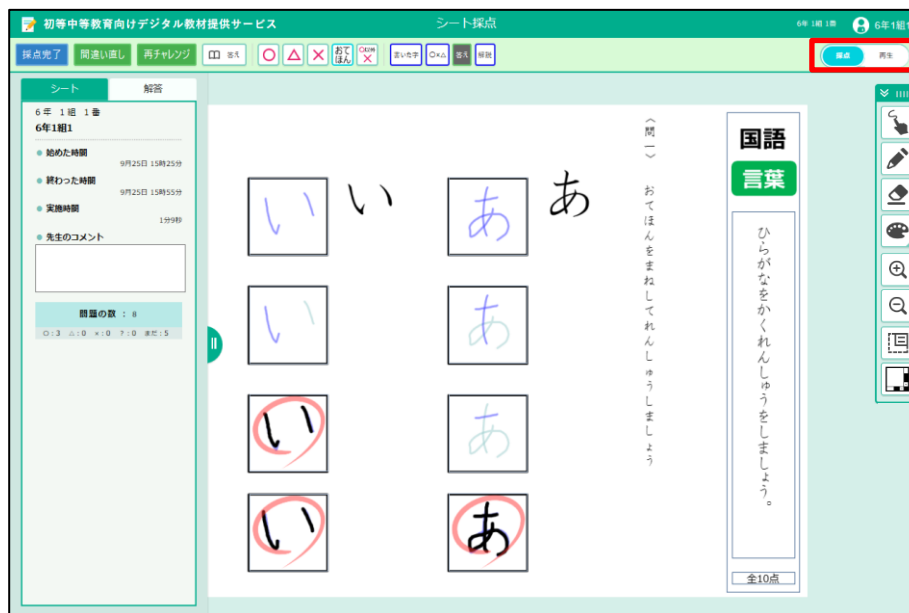
## 3-4 答えを再生する

答えの再生は、あなたの入力した答えの書き順などを見るときに使います。答えの再生は、シート採点やシート採点結果の画面で見ることができます。

デジタル教材提供サービスで答え合わせがおわったあとの画面から、答えを再生する方法を説明します。



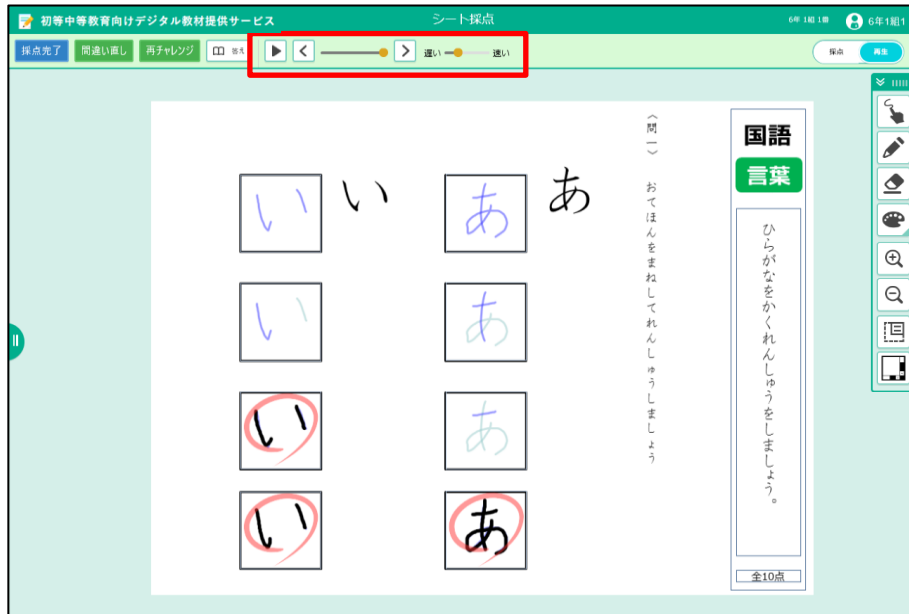
1 シート採点画面の右上にある「再生」をタップします。



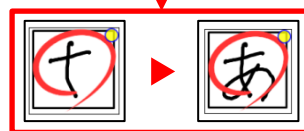
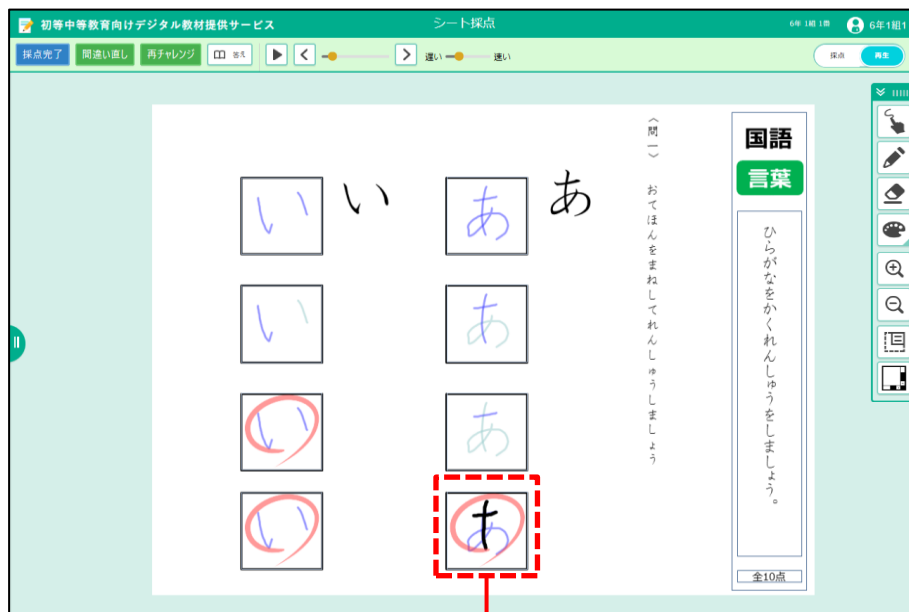


2 画面上側の中央に、再生ボタンなどが表示されます。  
 ▶ (再生) をタップします。

📌 **ポイント** 再生の早さを調整するときは、「遅い」「早い」のつまみをスライドします。



3 あなたの書いた答えが再生されます。  
 再生を途中で止めたいときは、⏸ (一時停止) をタップします。

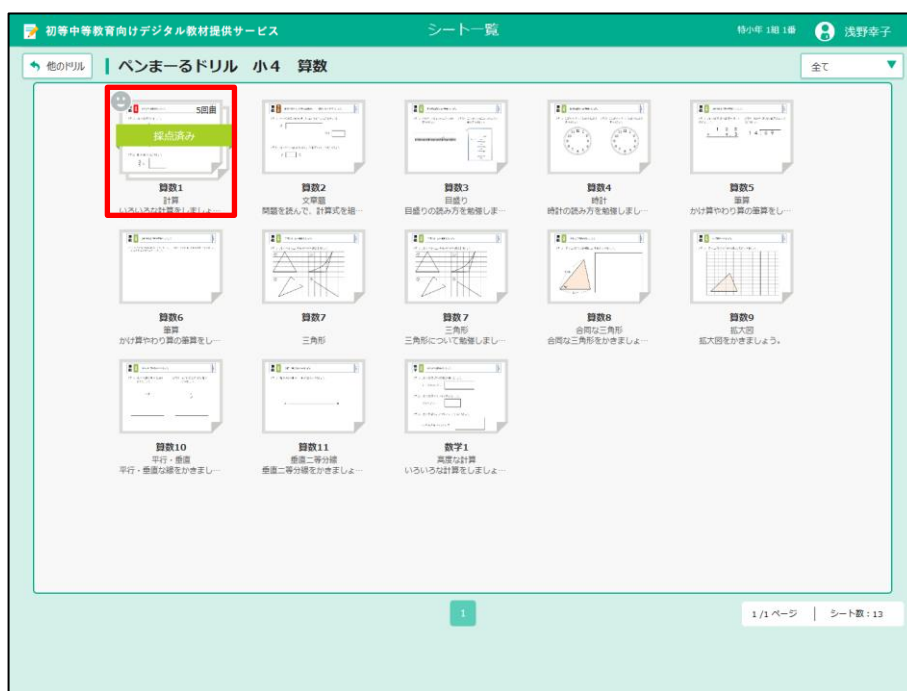


再生イメージ

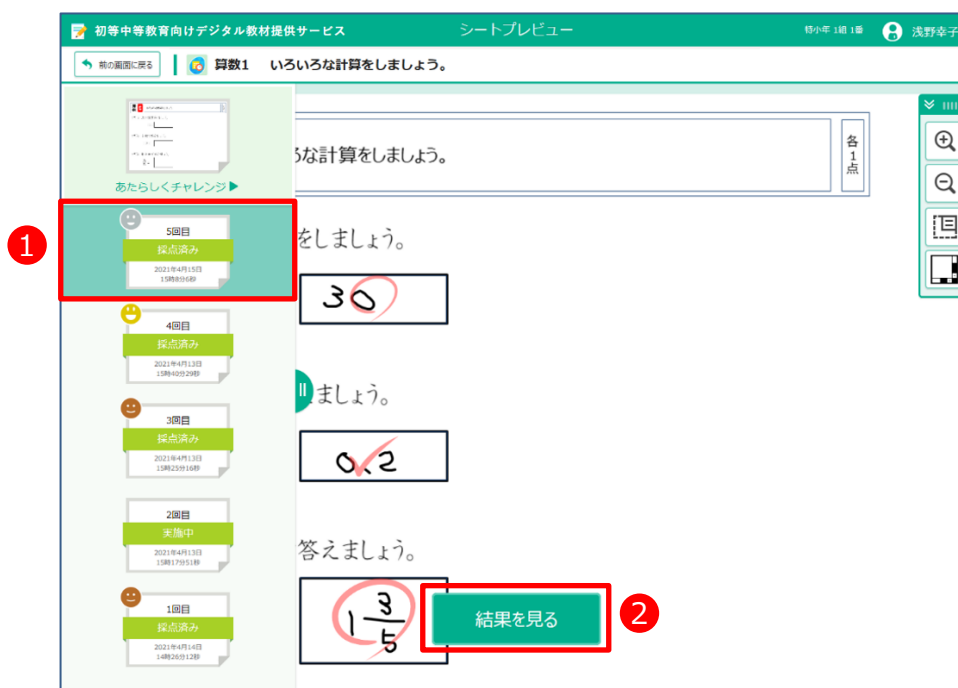
## 3-5 まちがい直しをする

まちがえた問題をやり直します。

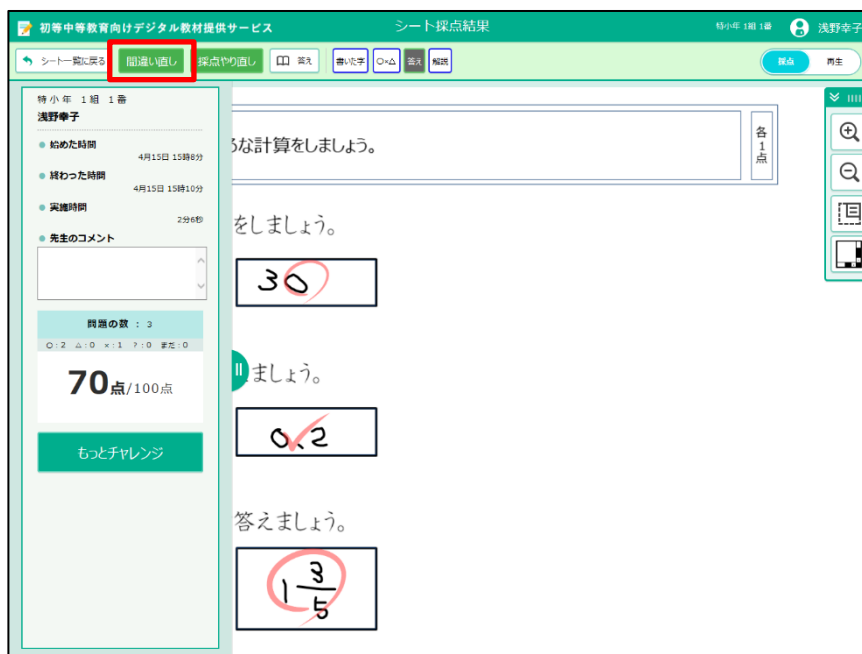
1 採点済みまたは採点完了のシートをタップします。



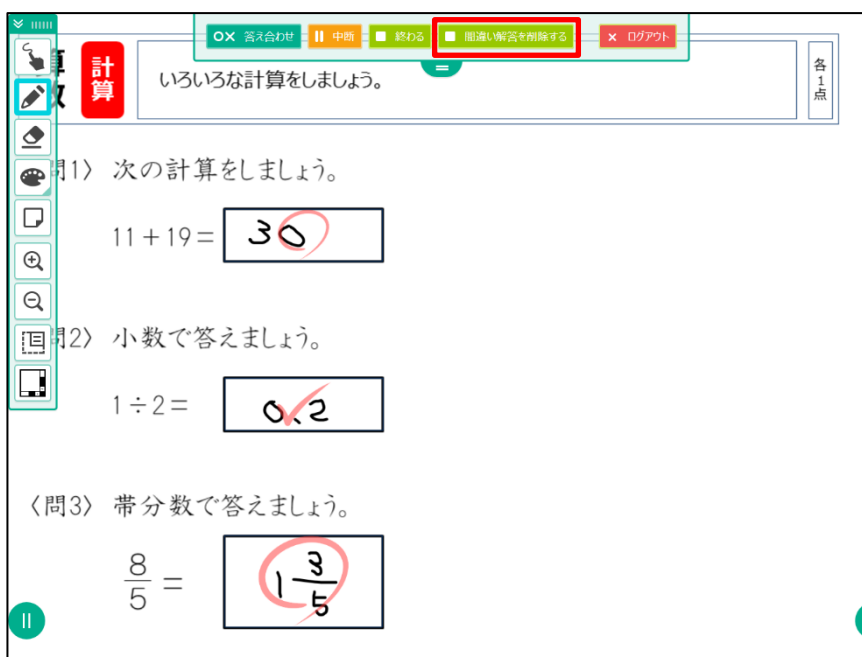
2 画面左側の一覧から①「採点済み」または「採点完了」のシートを選び、②「結果を見る」をタップします。



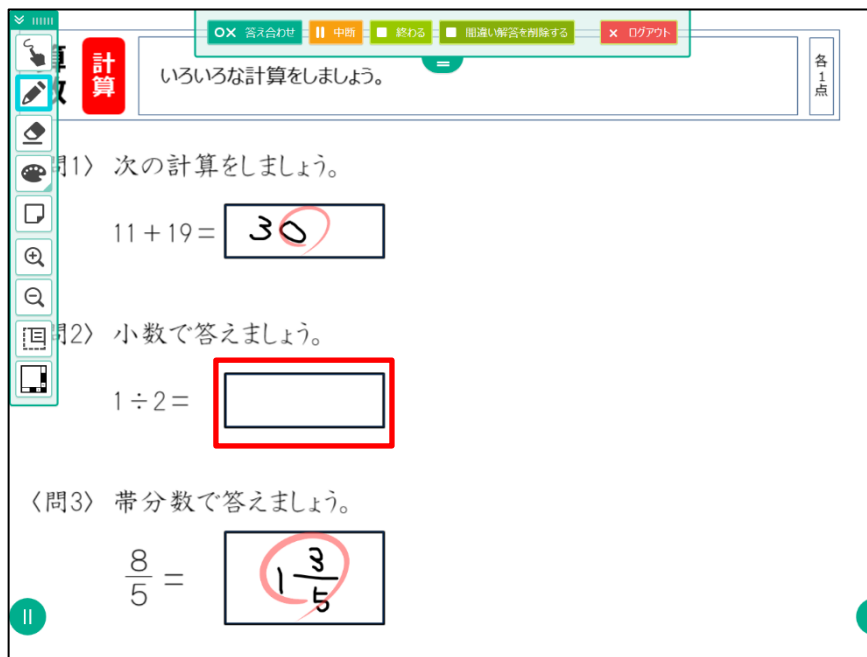
3 シート採点結果が表示されます。「間違い直し」をタップします。



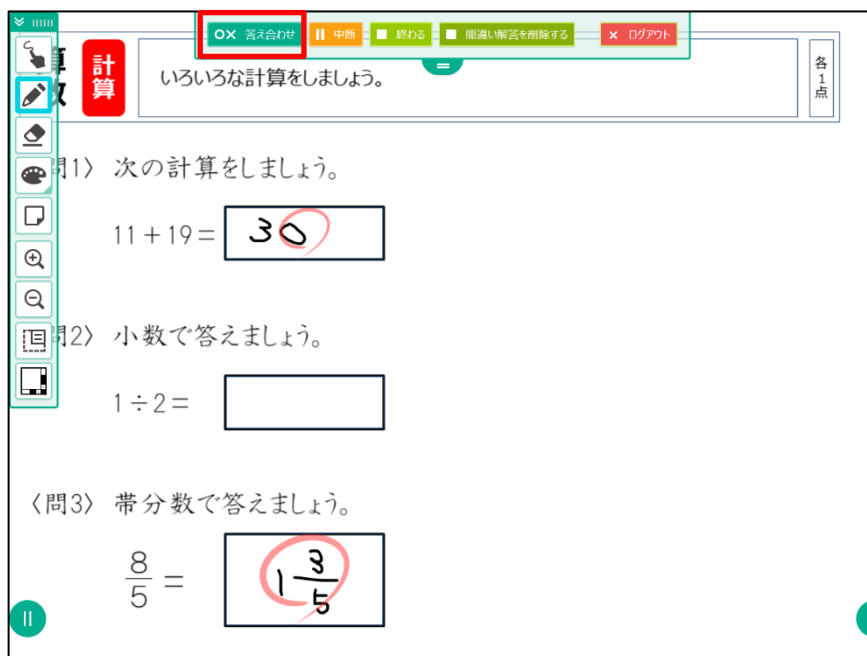
4 シートを答える画面が表示されます。「間違い解答を削除する」をタップします。



5 まちがえた答えが消されました。答えを書きます。



6 答えが書けたら「答え合わせ」をタップします。

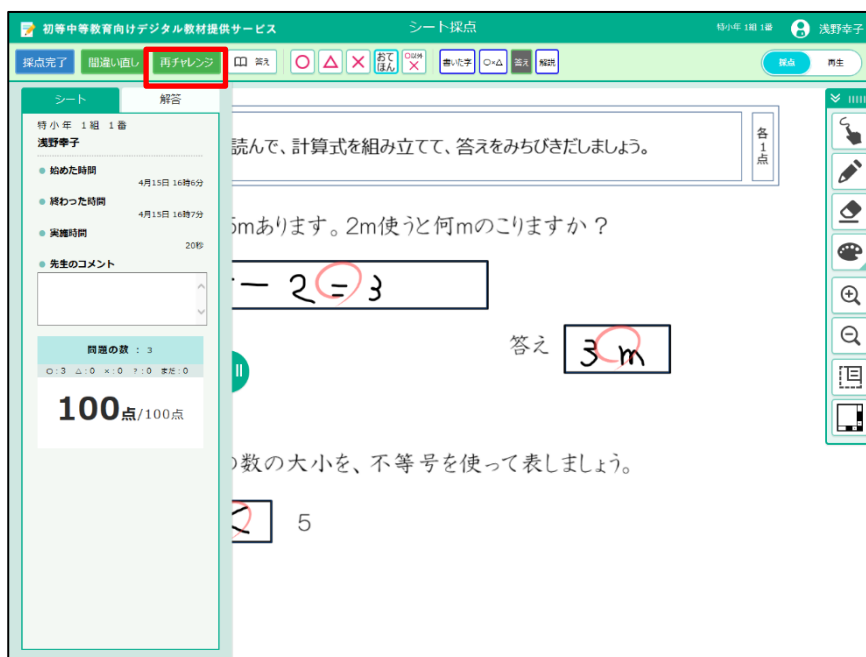


このあとの使いかた → 3-2-1 デジタル教材提供サービスで答え合わせをする : 57ページ

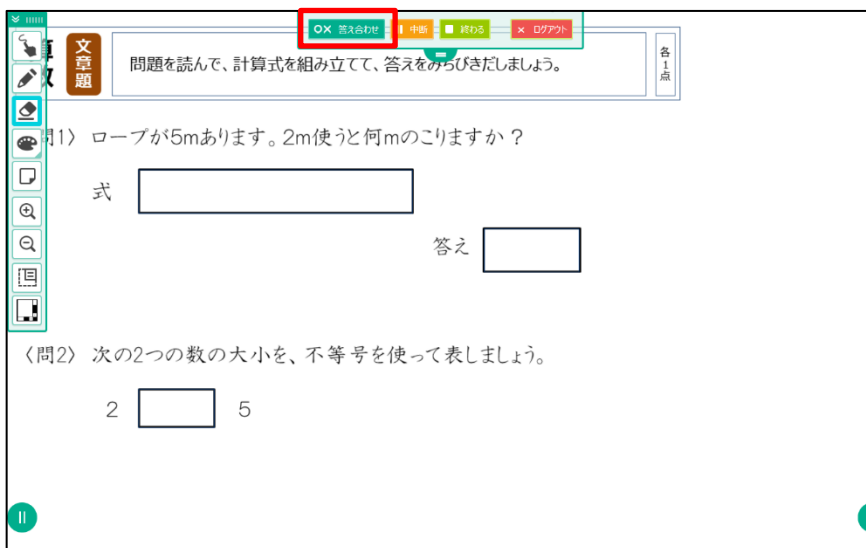
## 3-6 問題をやり直す

すべての問題をやり直しします。答え合わせのあとのみ問題をやり直せます。

1 答え合わせが終わったあとのシート採点画面で「再チャレンジ」をタップします。



2 シート解答画面が表示され、問題をやり直すことができます。答えが書いたら「答え合わせ」をタップします。



このあとの使いかた → 3-2-1 デジタル教材提供サービスで答え合わせをする : 57ページ

## 3-7 <sup>つづ</sup> 続きをする

あなたが<sup>がくしゅう</sup>学習した内容の<sup>ないよう</sup>続きから<sup>つづ</sup>学習を<sup>がくしゅう</sup>はじめます。  
 どこまで<sup>がくしゅう</sup>学習したのか、どのシートを<sup>さいご</sup>にやったのかを<sup>きょうか</sup>教科ごとに  
 見て、<sup>つづ</sup>続きを<sup>み</sup>することが<sup>つづ</sup>できます。

**1** ドリル一覧画面で「<sup>つづ</sup>続きをする」<sup>つづ</sup>続きをする をタップします。

**ポイント** まだ<sup>がくしゅう</sup>学習したことがない場合は、<sup>ばあい</sup>「<sup>つづ</sup>続きをする」<sup>ひょうじ</sup>が表示されます。



**2** <sup>つづ</sup>続きをする画面が<sup>がめん</sup>表示<sup>ひょうじ</sup>されます。

<sup>がくしゅう</sup>さいごに<sup>きょうか</sup>学習したシートが<sup>ひょうじ</sup>教科ごとに<sup>つづ</sup>表示されるので、<sup>つづ</sup>続きをした  
 いシートの「<sup>つづ</sup>続き」を<sup>つづ</sup>タップします。

続きをする				
教科	ドリル	シート番号	シート	
国語	ペンまーるドリル 小…	国語1	書き順に気をつけて、おくり仮…	続き
算数	ペンまーるドリル 小…	算数2	問題を読んで、計算式を組み立…	続き
理科	ペンまーるドリル 小…	理科1	観察する力をみにつけて、生き…	続き

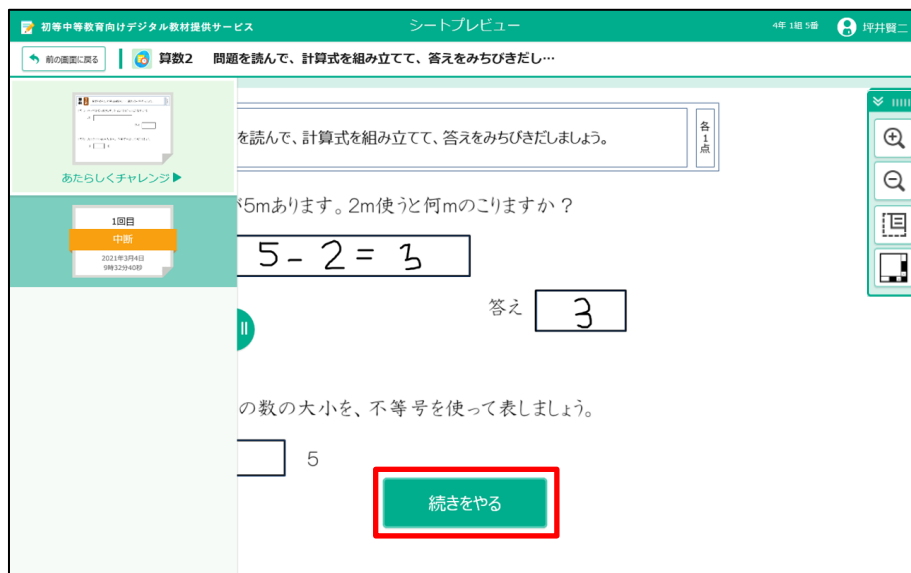
閉じる


**3** シートプレビュー画面が表示されます。  
 前回あなたがシートをどう終わったかで表示される画面は変わります。



<sup>がくしゅう</sup> ● 学習をとちゅうでやめていたとき

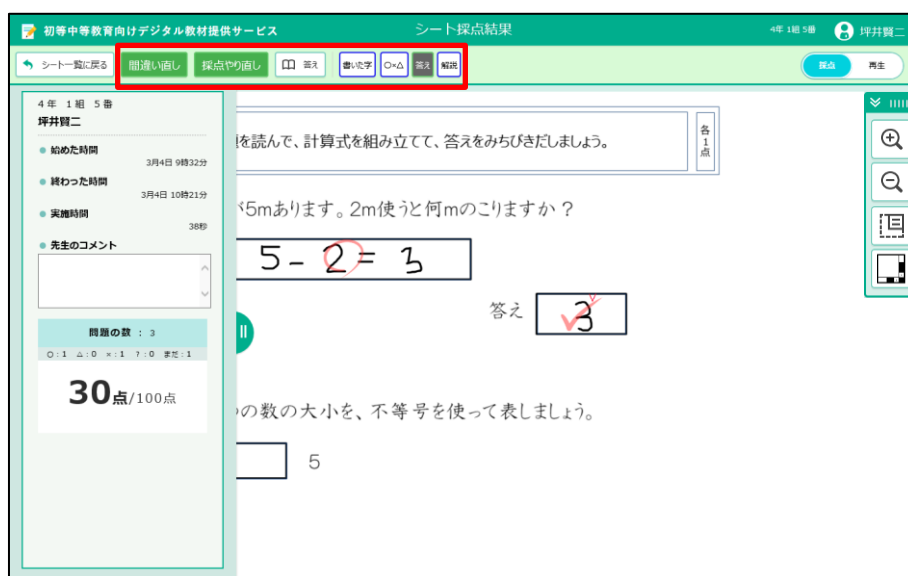
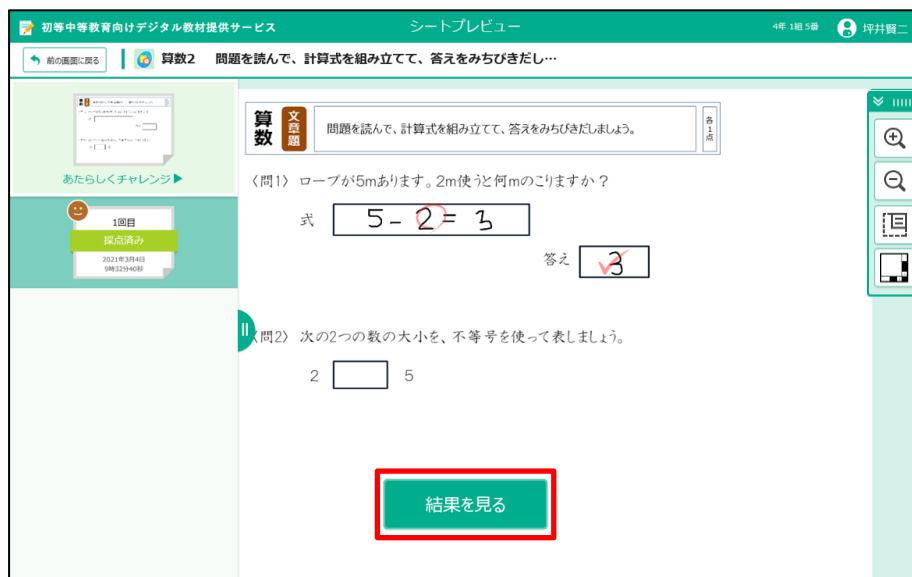
**4** <sup>がくしゅう</sup> 学習したシートをとちゅうでやめていたときは、<sup>つづ</sup> 続きからはじめる画面が表示されるので「<sup>つづ</sup> 続きをやる」をタップし、<sup>つづ</sup> 続きをします。



 <sup>こちら</sup>もみてね <sup>つか</sup> このあとの使いかた → <sup>がくしゅう</sup> 3-1-4 <sup>いちど</sup> 学習をもう一度はじめる : 55ページ

● <sup>こた</sup> <sup>あ</sup> <sup>お</sup> 答え合わせが終わっているとき

**4** <sup>こた</sup> <sup>あ</sup> <sup>お</sup> 答え合わせが終わっているときは、<sup>さいてん</sup> <sup>ず</sup> <sup>がめん</sup> <sup>ひょうじ</sup> 採点済みの画面が表示されます。  
 「<sup>けっか</sup> <sup>み</sup> 結果を見る」をタップします。  
<sup>さいてん</sup> <sup>けっか</sup> <sup>がめん</sup> <sup>ひょうじ</sup> 採点結果の画面が表示されるので、<sup>なお</sup> <sup>さいてん</sup> <sup>なお</sup> まちがい直しや採点やり直しなど、<sup>がくしゅう</sup> <sup>つづ</sup> 学習の続きをします。



このあとの<sup>つか</sup> 使いかた → 3-2 <sup>こた</sup> <sup>あ</sup> 答え合わせをする : 57ページ

→ 3-5 <sup>なお</sup> まちがい直しをする : 72ページ

※自分で次のシートを選ぶときは「<sup>じぶん</sup> <sup>つぎ</sup> <sup>えら</sup> シートを選ぶときは「<sup>いちらん</sup> <sup>もど</sup> シート一覧に戻る」をタップしましょう。



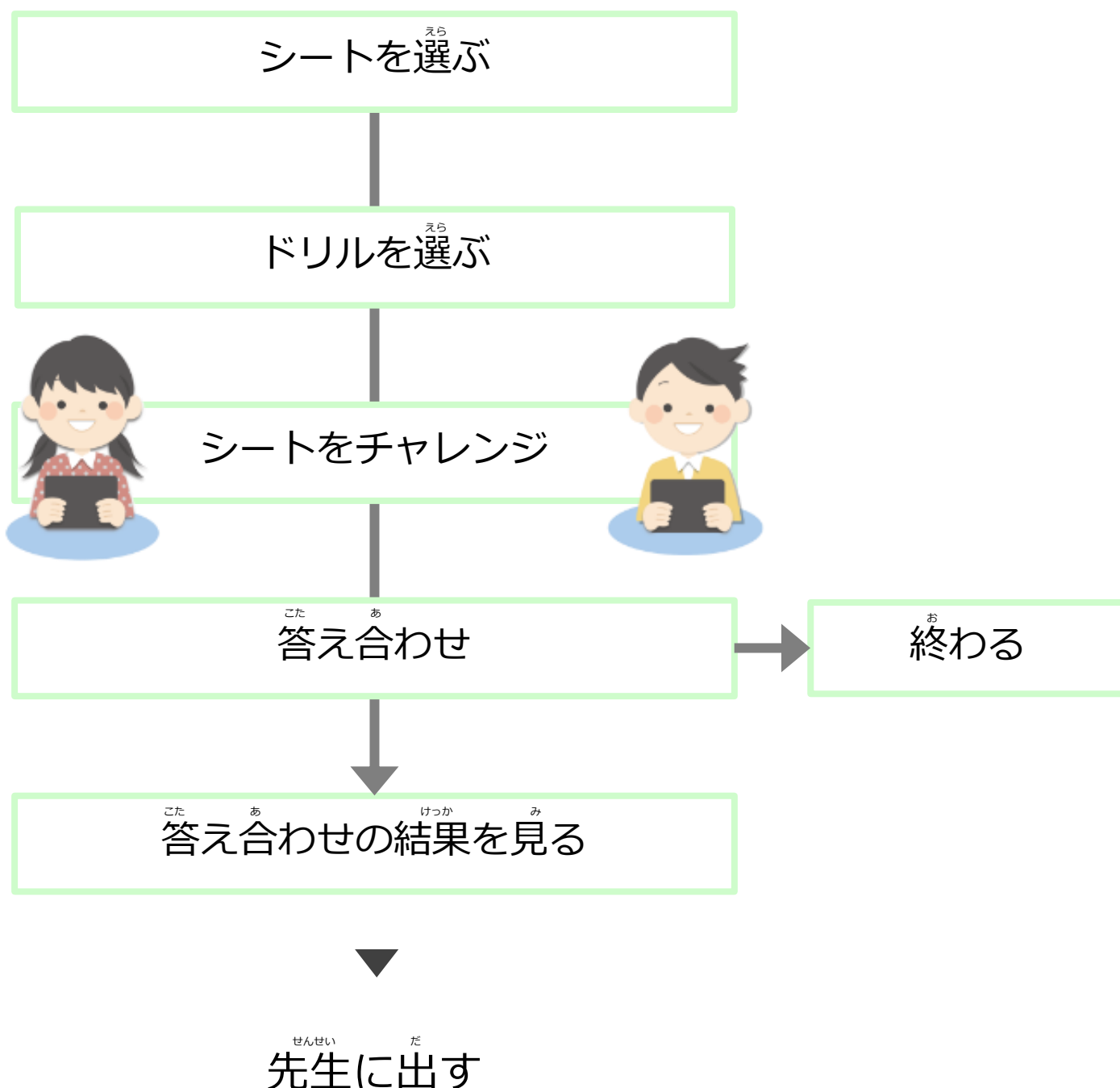
# 4章 テストする

## 4-1 テストについて

テストは、学習と同じように、テストをはじめたり、答え合わせしたり  
できます。

使いかたは「3章 学習する」を見てください。

### テストのながれ



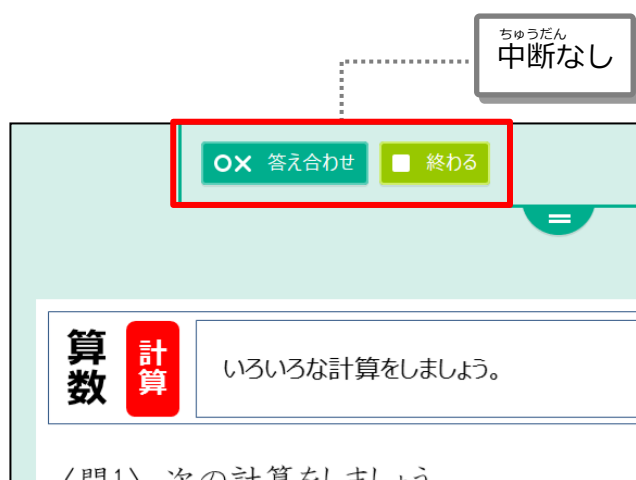
## テストと学習の違い

テストと学習のときとは、次のようなちがいがあります。

### 答えを書くとき

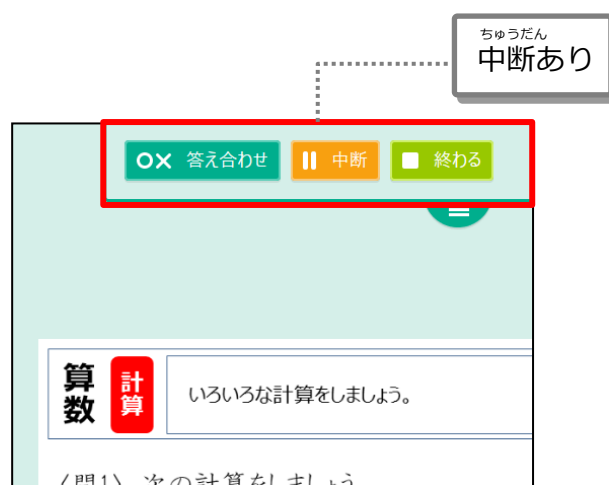
#### テストのとき

テストのときは「中断」ができません。



#### 学習のとき

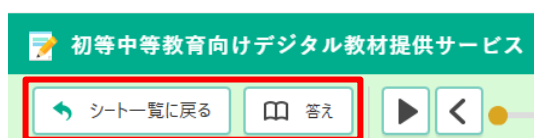
学習のときは「中断」ができます。



### 答え合わせの結果を見るとき

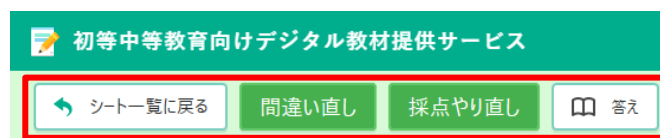
#### テストのとき

テストのときは「間違い直し」ができません。



#### 学習のとき

学習のときは「間違い直し」や「採点やり直し」ができます。



# 5章 進級する

## 5-1 デジタル教材提供サービスで進級する

新年度になり最初にログインする時に、新年度のクラス・出席番号を選択します。

### 1 デジタル教材提供サービスをはじめるとき

①「クラス」と②「出席番号」を選んで、③「設定」をタップします。

ログインする学年・学級・出席番号をえらんでください

小3年 ① ②

③ 設定 閉じる

サポートサイト (ご利用規約、ライセンス情報など)

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス V1L10(1.10.0.119) Copyright 2022 Fujitsu Japan LIMITED



クラス・出席番号が変更されました。

デジタル教材提供サービス 使い方

発行日 2023年 1月5日

発行責任 富士通Japan株式会社

Copyright 2022-2023 FUJITSU JAPAN LIMITED